

KENWOOD

デジタルオーディオプレーヤー

HD20GA7

[プレーヤー] 取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございました。

ご使用前に、クイックスタートマニュアル、[プレーヤー]取扱説明書および [Kenwood Media Application] 取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。

また、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全のため、必ずクイックスタートマニュアルの『安全上のご注意』をお読みのうえでご使用ください。

製品に関する一般的なご質問を弊社Webページにて公開しております。
お問い合わせの前にぜひ一度ご覧ください。

URL: <http://www.kenwood.com/jhome.html>

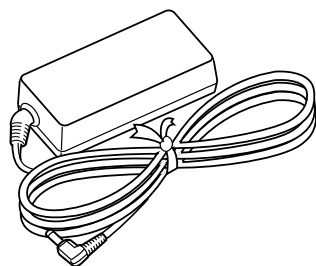
株式会社 ケンウッド
Kenwood Corporation

はじめに

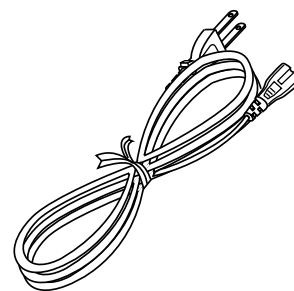
付属品

次の付属品がそろっていることを確認してください。

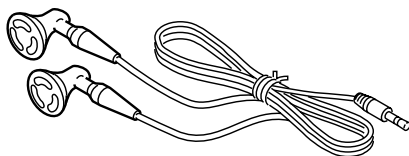
ACアダプター
(AC-050150A)



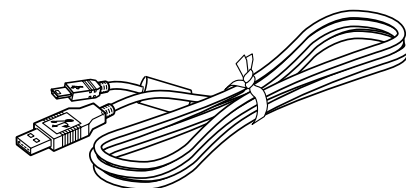
電源コード



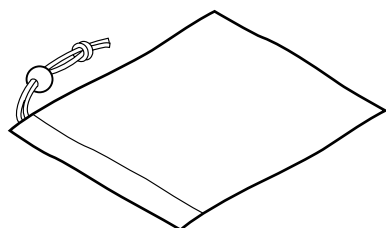
ヘッドホン



USBケーブル



キャリングケース



CD-ROMは付属していません。
アプリケーションソフトウェアおよび取扱説明書などは
プレイヤーの内蔵ハードディスクに格納されています。

プレイヤーの特長

- 高音質 New クリアデジタルアンプ
- 片手で簡単に行えるボタンレイアウト
2 Way スピードサーチボタン搭載
- 夜でも操作しやすいキーイルミネーション
- 音楽配信DRM 対応(Windows Media Technology)
- 対応再生フォーマット:MP3、WMA(DRM対応)、WAV
- ジャケット画像が見られる「2.2 インチ QVGA カラー液晶」搭載
- Windows XP/2000 対応 PC アプリケーション
- 高音質ヘッドホン

商標について

- Microsoft、Windows、Windows Media は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- IBMおよびPC/ATは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- PentiumおよびIntelは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。

その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

目次

準備編

はじめに	2
付属品	2
プレイヤーの特長	2
使用上のお願い	4
ACアダプターについて	7
デジタルオーディオプレイヤーの概要	8
各部のなまえと働き	9
表示画面について	10
内蔵電池を充電する	14
ACアダプターから充電する	14
パソコンとUSB接続して充電する	15

基本編

電源を入れる／切る	16
オーディオデータを再生する	16
オーディオデータを選んで再生する	17
一時停止する(ポーズ)	19
音量の調節	19
早送り／早戻しする	20
前後のオーディオデータにスキップする	20
前後のアルバムにスキップする	21

応用編

プレイリストを再生する	22
再生モードを設定する	23
サウンドモードを設定する	25
「カスタムサウンド」を設定する	27
「お気に入り」に登録する	29
「お気に入り」に登録したオーディオデータの確認	30
「お気に入り」に登録したすべてのオーディオデータを再生するには	30
オーディオデータの情報を見る	31
イントロ再生を行う	32
外部機器との接続	34
オーディオデータの選択と再生順について ...	35
設定を変更／確認する	36
日付と時刻を設定する	38
外付けハードディスクとして使う	39
ファームウェアのアップデート	39

知識編

用語解説	40
メッセージ表示の一覧	41
故障かな…?と思ったら	42
定格	43

使用上のお願い

■ 取扱いに関すること

- 強い衝撃を与えないでください。破損や記録済みの内容が破壊される原因となります。
- 液晶画面に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- 硬いものと一緒にバックなどに入れると、押されたときなどに壊れる恐れがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接させないでください。変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- スポンのポケットなどに入れないでください。座ったときなどに大きな力が加わり、壊れるおそれがあります。

■ 使用する場所について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従い正しい取り扱いをして下さい。

■ 使用条件

温度:5℃～35℃ 湿度:30%～80%(RH) ただし結露しないこと。

■ ステレオ音のエチケット



楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。近くにいる人や、隣り近所への配慮を十分いたしましょう。特に密集した場所でご使用になる場合は、音量を控え目にするなどして、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

■ 結露にご注意

プレーヤーと外気の温度差が大きいと、プレーヤーに水滴(露)が付くことがあります。この現象がおきますと、プレーヤーが正常に動作しないことがあります。このようなときには、数時間放置し、乾燥させてからご使用ください。気温差の大きいところへ持ち込んだときや、湿気の多い部屋などでは、特に結露にご注意ください。

■ お手入れのしかた

汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは変色の原因になることがありますので、ご使用にならないでください。

■ 接点復活剤について

接点復活剤は、故障の原因となることがありますので、ご使用にならないでください。特にオイルを含んだ接点復活剤は、プラスチック部品を変形させることがあります。

■ 記録したオーディオデータについて

- プレーヤーやパソコンの不具合で、オーディオデータが破損または消去された場合、そのデータ内容および付随的損害(音楽の購入取得に要した諸費用等を含む)の保証はできません。
- プレーヤーに転送し、記録したオーディオデータは暗号化処理されます。
- プレーヤーに転送し、記録したオーディオデータは、パソコンから削除しないでください。
- プレーヤーに転送し、記録したオーディオデータは、パソコンに戻しても、暗号化は解除されず再生ができません。
- プレーヤーに転送し、記録したオーディオデータを他のHD20GA7にコピーしても、コピーしたオーディオデータは再生できません。

■ 著作権を守りましょう

本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の承認を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。

- 市販の音楽CDなどを著作権者の許諾無しに複製することは、個人で楽しむ以外は著作権法により禁止されています。
- 個人で楽しむ目的であっても、作成した音楽データを権利者の許諾無しに第三者に配布することはできません。
- 個人で楽しむ目的で記録したデータを、権利者の許諾無しに故意にインターネットで配布することは、著作権の「公衆送信権」「送信可能化権」に抵触する可能性があり、その場合処罰の対象となります。

使用上のお願い

■ アプリケーションソフトウェアおよびファームウェアのバージョンアップ

出荷以降、より良くお使いいただくために、アプリケーションソフトウェアやファームウェアのバージョンアップをする場合があります。

バージョンアップの方法などはホームページに掲載いたします。(http://www.kenwood.com/jhome.html)

■ 内蔵ハードディスクについて

このプレーヤーには、ハードディスクが内蔵されています。ハードディスクは衝撃や振動、温度などの環境の変化を受けやすく、記録されているデータが損なわれることがありますので、プレーヤーをお使いの際には、以下のことに気を付けてください。

いずれの場合も、故障、誤作動、記録内容の消失等不具合の原因となります。

- 直射日光の当たる場所、閉め切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなる場所に置かないでください。
- 極端に低温になるところに置かないでください。
- 急激な温度変化を与えないでください。
- 雷がなっているときは使用しないでください。
- 磁石やスピーカーなど磁気を発するものの近くに置かないでください。
- 振動が強いところに置かないでください。
- 物をのせたり、物を落としたりしないでください。
- 水のかかるところや、湿気の多いところに置かないでください。ぬれると使用できなくなったり故障の原因になります。
- 近くにコップなど、液体の入った容器を置かないでください。ぬれると使用できなくなったり故障の原因になります。
- 動作中、非動作時に問わず振動や衝撃を与えたり、振りまわしたり、落としたりしないでください。
- 強い力で押したり、ひねったりしないでください。
- 内蔵ハードディスクへの書き込み、読み込み中は電源を切ったり、USBケーブルを取り外したりしないでください。
- 内蔵ハードディスクに保存した内容の損害については、弊社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

■ 内蔵ハードディスクのご注意

内蔵ハードディスクは、フォーマット(初期化)しないでください。フォーマットを行うと、内蔵ハードディスク内のファームウェア(プレーヤーが動作するためのソフトウェア)が消失し、プレーヤーが動作しなくなります。フォーマットしてしまったときは、ファームウェアの修復を行ってください。

📄 [Kenwood Media Application]取扱説明書 「ファームウェアの修復」 → 32

■ 水濡れ判定シールについて

プレーヤーには修理時の原因特定を速やかに行うために、機器内部に水濡れ判定シールを貼り付けてあります。このシールにより水に濡れたかどうかを判別します。

使用上のお願い

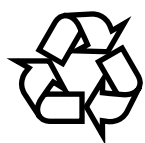
■ 廃棄・譲渡時のデータ消去のご注意

このプレーヤーは、ハードディスクを内蔵しております。内蔵ハードディスクを使用した状態のまま廃棄・譲渡すると、ハードディスク上の情報を第三者に見られてしまうおそれがあります。廃棄・譲渡するときは、内蔵ハードディスク上のすべてのデータを消去してください。

ただし、データの消去、内蔵ハードディスクのフォーマットをただけでは、悪意を持った第三者によってデータが復元されるおそれがあります。見られたくない情報を保存していた場合には、市販のデータ消去ソフトなどを使用してデータを消去し、復元されないようにすることをおすすめします。

■ 内蔵電池について

- 内蔵電池の交換は、お買い上げの販売店または最寄りのケンウッドサービス窓口にご依頼ください。
- 内蔵電池は、プレーヤーを使用していなくても少しずつ自然放電していきます。プレーヤーを長時間放置しておいた場合、内蔵電池が放電し切ってしまう場合があります。この場合は、充電してからご使用ください。
- 充電時間は内蔵電池の状態や周囲の温度などにより変わります。
- 低温の環境で使用すると、再生時間が短くなります。
- 内蔵電池は約500回充電できます。(参考値であり、保証する値ではありません)
- 内蔵電池は消耗品です。繰り返し使用していると、使用できる時間が徐々に短くなります。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったときは内蔵電池が劣化していると思われます。新しい電池と交換してください。
- 内蔵電池が放電きったことによる、記録内容の変化・消失については、弊社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 内蔵電池はリチウムイオン電池ですので、ニッカド電池やニッケル水素電池のように浅い充電や放電を繰り返すと容量が減少してしまうメモリー効果はありません。継ぎ足し充電ができます。



Li-ion

使用後は
リサイクルへ
充電式電池

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで
充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

リサイクルについての情報および内蔵電池の取り外しかたについては、[クイックスタートマニュアル]をご覧ください。

使用上のお願い

ACアダプターについて

プレーヤーに付属のACアダプター「AC-050150A」(JEITA規格・極性統一型プラグ付き)をご使用ください。

ご使用の際は、クイックスタートマニュアルの「安全上のご注意」をご覧ください。また、以下の内容をよくお読みになり、記載事項をお守りください。

- ACアダプターの接点部に、他の金属が触れないようにしてください。
- ACアダプターを接続するときは、接続コードのプラグをプレーヤーのACアダプター端子にしっかり差し込んでください。この端子以外にプラグを差し込むと故障の原因になります。
- 接続コードを抜くときは、プラグを持って抜いてください。コードを引っ張らないでください。
- 落としたり、強い衝撃をあたえないでください。
- 高温多湿のところでは使用しないでください。
- 付属品のACアダプターはこのプレーヤー以外には使用しないでください。
- 通電中、ACアダプターの表面温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。持ち運びは電源コードを抜き、温度が下がってから行ってください。
- 温度の影響を受けやすいものの上に置いて使用しないでください。ACアダプターのあとが残ることがあります。
- 内部で発音音がすることがありますが、異常ではありません。
- ラジオ、テレビ、携帯電話の近くで使用すると、受信障害の原因となる場合がありますので、離してお使いください。

■ 仕様

電源 AC100-240V (50/60 Hz)
定格入力容量 0.2A 13W
定格出力 DC5V 1.5A

本製品は「JIS C61000-3-2適合品」です。

POINT:

付属品の電源コードは国内向けです。

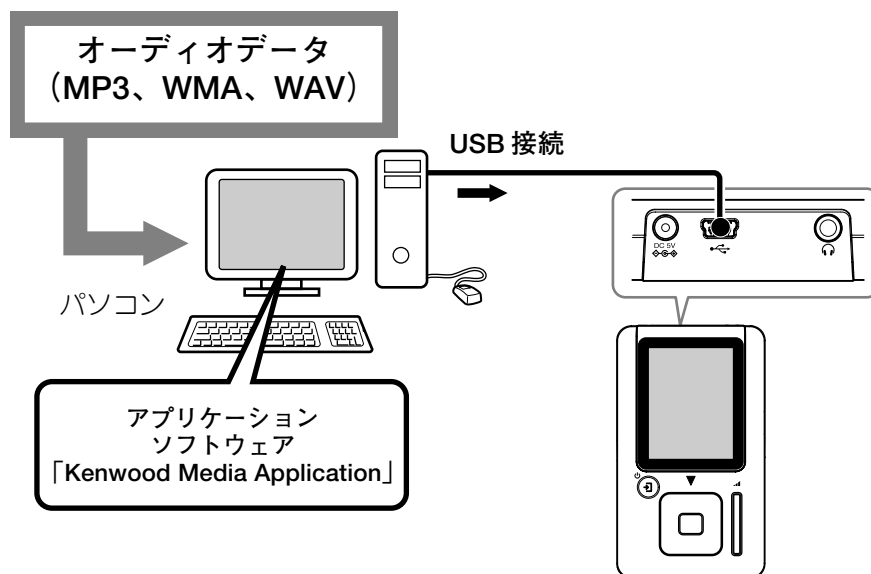
プレーヤーを外国で使用するときは、その国の規格に適合した電源コードをお使いください。

デジタルオーディオプレーヤーの概要

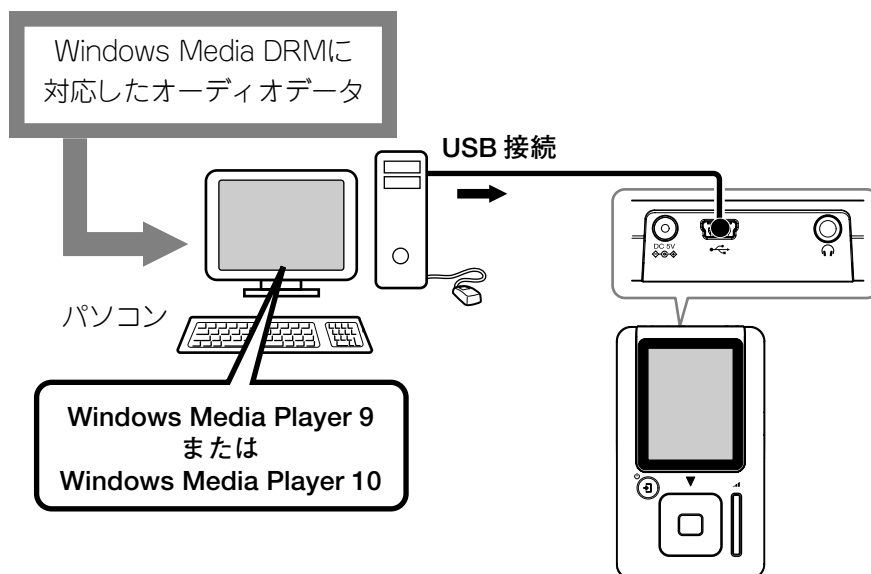
このプレーヤーは携帯型HDDオーディオプレーヤーです。パソコン上のMP3、WMA、WAVのオーディオデータを「Kenwood Media Application」を使って、オーディオデータをプレーヤーに転送します。音楽CDをパソコンに取り込むには、「Windows Media Player 9」または「Windows Media Player 10」などを使用します。詳しくは「Kenwood Media Application」取扱説明書をご覧ください。

また、プレーヤーを外付けハードディスクとして使うこともできます。 → 「外付けハードディスクとして使う」 → 39

■ アプリケーションソフトウェア「Kenwood Media Application」を使って転送



■ 「Windows Media Player 9」または「Windows Media Player 10」を使って転送

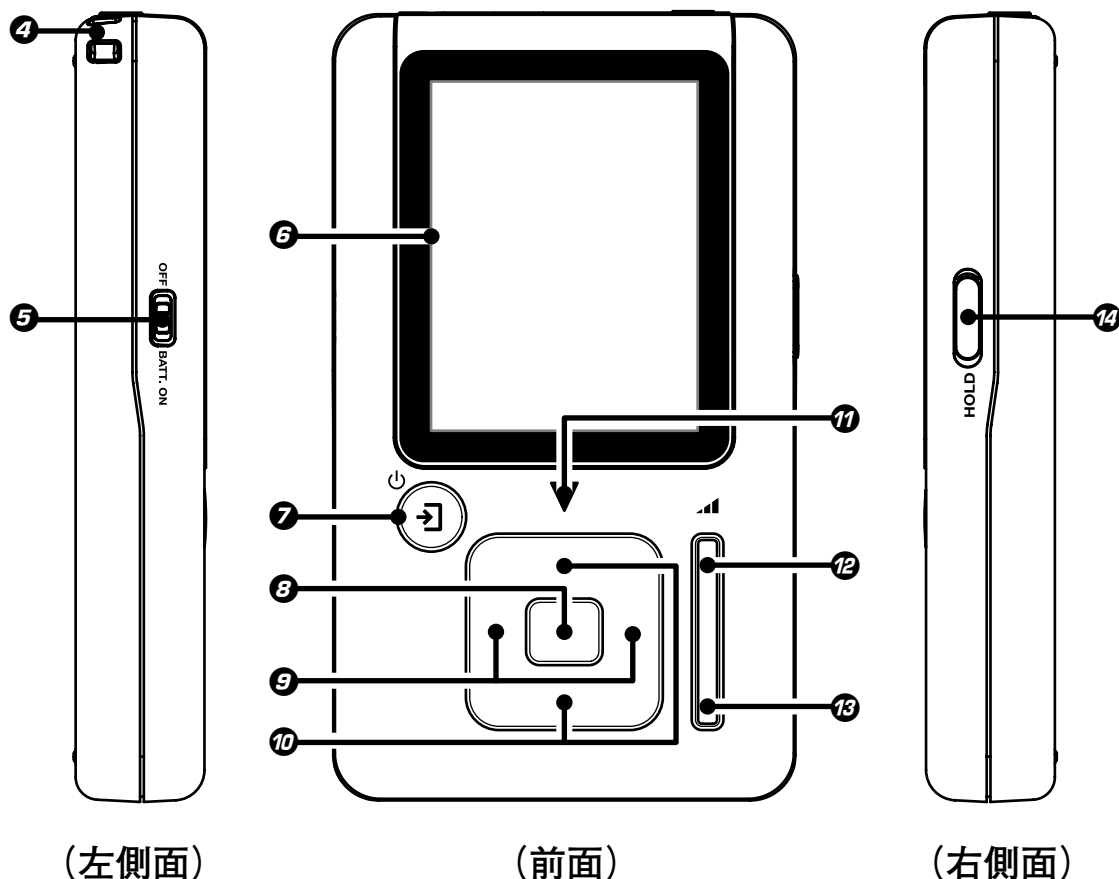
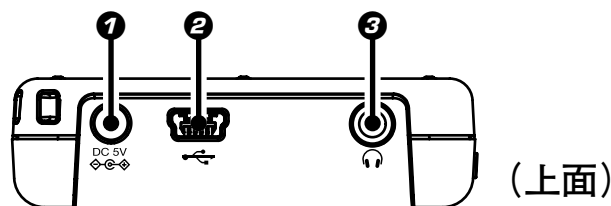


POINT:

- 「Kenwood Media Application」、「Windows Media Player 9」または「Windows Media Player 10」を使ってプレーヤーに転送したオーディオデータは、暗号化処理されているので、このプレーヤー以外では再生できません。
- 「Kenwood Media Application」、「Windows Media Player 9」または「Windows Media Player 10」以外を使ってプレーヤーに転送したオーディオデータは再生できません。
- オーディオデータを削除するときは、パソコンに接続しエクスプローラなどで削除します。

「Kenwood Media Application」取扱説明書 「オーディオデータをプレーヤーから削除する」 → 18

各部のなまえと働き



❶ 外部電源端子(DC 5V) → 14

❷ USB端子 → 15

❸ ヘッドホン接続端子 → 16

❹ ストラップ取り付け部

❺ BATT. ON/OFF (内蔵電池オン/オフ)スイッチ → 14

❻ ディスプレイ

❼ 電源ボタン

電源がオフのときにボタンを押すと、オンに切り換わります。 → 16

電源がオンのときに2秒間以上ボタンを押すと、オフに切り換わります。 → 16

電源がオンのときにボタンを押すと、「メニュー」画面を表示します。 → 21

ディスプレイのバックライトが減光または消灯しているときにボタンを押すと、バックライトが点灯します。

❽ マルチコントロール[中央]ボタン → 17 → 23

❾ マルチコントロール[左/右]ボタン → 17 → 23

❿ マルチコントロール[上/下]ボタン → 17 → 23

マルチコントロール[上/下]ボタンを深く押すと画面のスクロールや早送り/早戻しなどの速度が速くなります。

⓫ トライアングル LED

ディスプレイ消灯時には約5秒ごとに点滅し、さらにホールド機能がオンになっているときは2回点滅します。

⓬ ボリューム(+)ボタン → 19

⓭ ボリューム(-)ボタン → 19

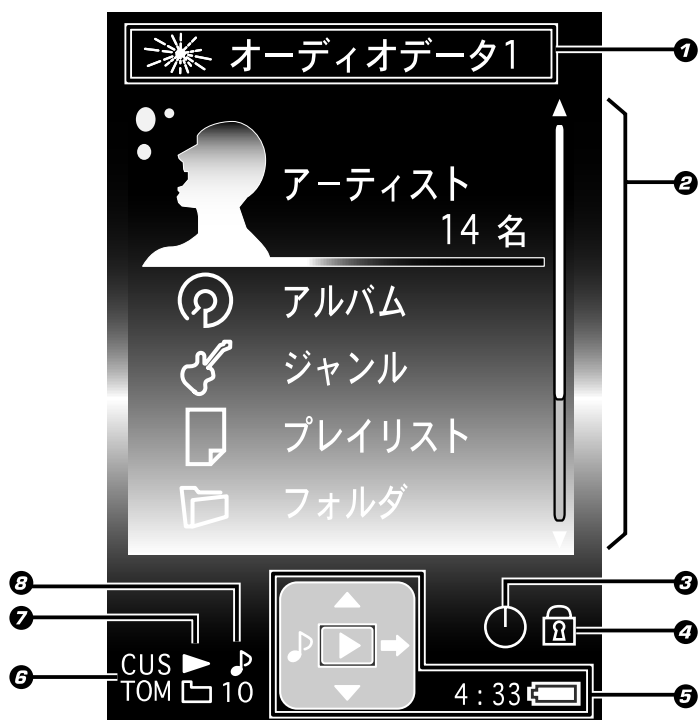
⓮ HOLD(ホールド機能選択)スイッチ

HOLD側にスイッチをスライドさせると、電源を切って持ち歩くときや電車の中で聞かるときなど、誤ってボタンが押されても本体が動作しないようにすることができます。

表示画面について

■ ホーム画面

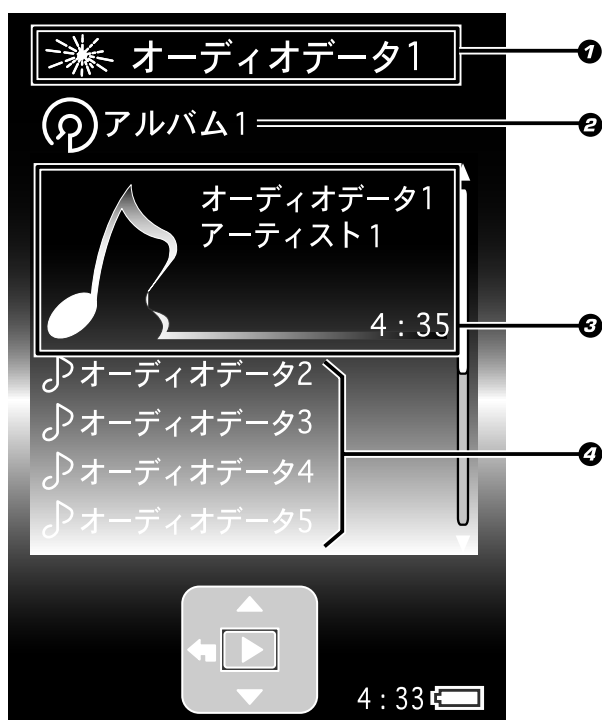
ホーム画面に表示される項目(アーティスト、アルバム、ジャンル、フォルダなど)から検索して再生したり、設定の変更/確認などができます。



- ① 再生状態/再生中のオーディオデータ名
- ② 「アーティスト」
アーティストから検索 → 18
- ③ 「アルバム」
アルバムから検索 → 18
- ④ 「ジャンル」
ジャンルから検索 → 18
- ⑤ 「プレイリスト」
プレイリストから検索
プレイリストはアプリケーションソフトウェア「Kenwood Media Application」で作成します。
☞ [Kenwood Media Application] 取扱説明書
「プレイリストの作成」 → 19
- ⑥ 「フォルダ」
フォルダから検索
- ⑦ 「お気に入り」 → 29
- ⑧ 「設定」 → 36
- ⑨ 「タイマー設定」 → 36
- ⑩ ホールド状態 → 9
- ⑪ 操作ガイド → 12 / 時刻表示 → 38 / 電池残量
- ⑫ 「サウンドモード」 → 25
- ⑬ 「再生モード」 → 23
- ⑭ 「イントロ」 → 32

■ ライブラリ画面

ホーム画面で「アーティスト」、「アルバム」、「ジャンル」など「設定」を除く項目を選び、マルチコントロール[右]ボタンを押すとライブラリ画面を表示します。



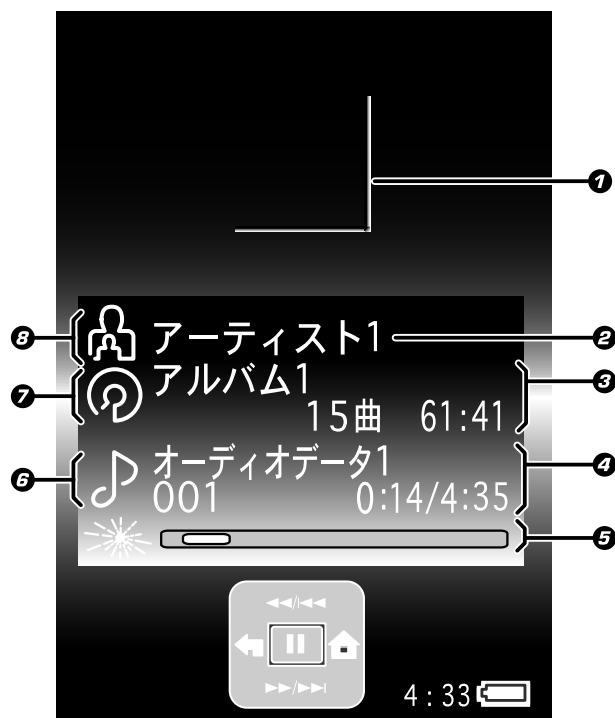
- ① 再生状態/再生中のオーディオデータ名
- ② 現在表示している項目名
- ③ 選んだ項目、お気に入りまたはオーディオデータ
- ④ オーディオデータアイコン

表示画面について

■ 再生画面

再生中のオーディオデータに関する情報を表示します。

「アーティスト」から再生したとき:



- ① ジャケット画像表示エリア
オーディオデータにジャケット画像情報があるときの、表示エリアです。
☞ [Kenwood Media Application] 取扱説明書
「ジャケット画像の設定」 → 23
「ジャケット画像の一括設定」 → 24
- ② アーティスト名*(またはプレイリスト名/フォルダ名)**
- ③ アルバム名*/
アルバムの曲数/アルバムの再生時間
- ④ タイトル名*/トラック番号/経過時間および再生時間
- ⑤ 再生状態/経過時間表示バー
- ⑥ オーディオデータアイコン
- ⑦ 「アルバム」アイコン(または「プレイリスト」アイコン/「フォルダ」アイコン)**
- ⑧ 「アーティスト」アイコン

* タグ情報が無い場合には、アーティスト名、アルバム名は、「No Information」と表示します。

☞ 「用語解説」 → 40

** ホーム画面で「プレイリスト」または「フォルダ」から再生したとき。

■ 設定画面

ホーム画面で「設定」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押すと、「設定」画面を表示します。

☞ 「設定を確認/変更する」 → 36



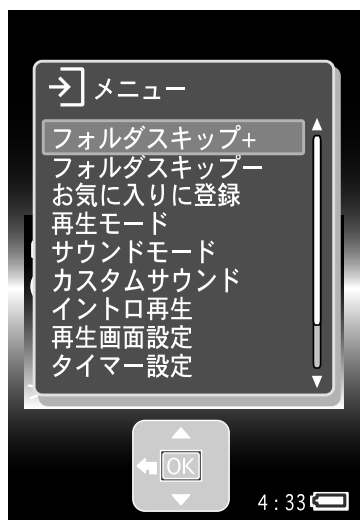
POINT:

- 全角英数字の表示について:
フォルダ名、オーディオデータ名、お気に入り名、アルバム名、アーティスト名およびタイトル名は半角表示になります。
- ホーム画面、ライブラリ画面および「設定」画面を表示中に、約60秒間何も操作しないと再生画面に戻ります。

表示画面について

■「メニュー」画面

⏪/⏩ ボタンを押すと、表示されている画面に関連したメニューをポップアップ表示します。

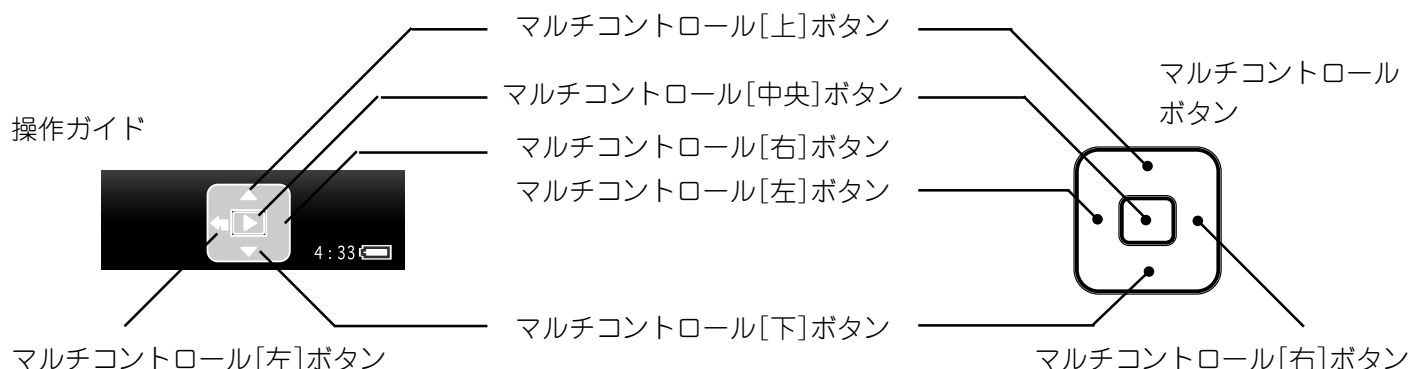


POINT:

- もう一度 ⏪/⏩ ボタンを押すと、「メニュー」画面は消えます。また、「メニュー」画面を表示中に約10秒間何も操作しないときも「メニュー」画面は消えます。
- 「メニュー」画面の最上位画面で、マルチコントロール[左]ボタンを押しても「メニュー」画面は消えます。

■ 操作ガイド

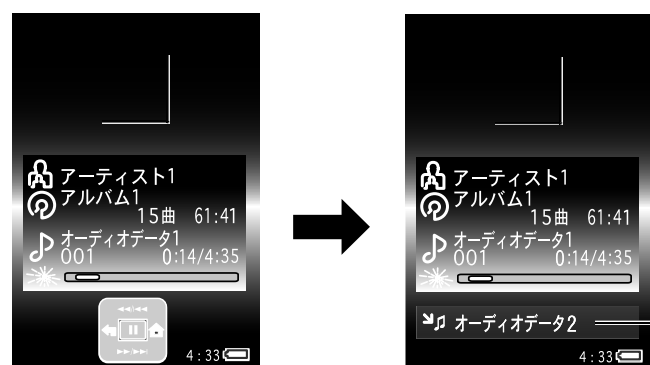
操作ガイドは、マルチコントロール[上/下/左/右/中央]ボタンを押したときのプレーヤーの動作を表しています。



▶ 再生	◀◀/◀◀ 早戻し/スキップ	▶▶/▶▶ 早送り/スキップ	🏠 ホーム画面	🎵 再生画面
➡ 次画面へ/右へ	◀ 前画面へ	◀ 左へ	▲ 上へ	▼ 下へ

「メニュー」画面で、「操作ガイド」の設定を「オフ」にする、または「設定」画面で「操作ガイド」の設定を「オフ」にすると、操作ガイドの表示を消すことができます。

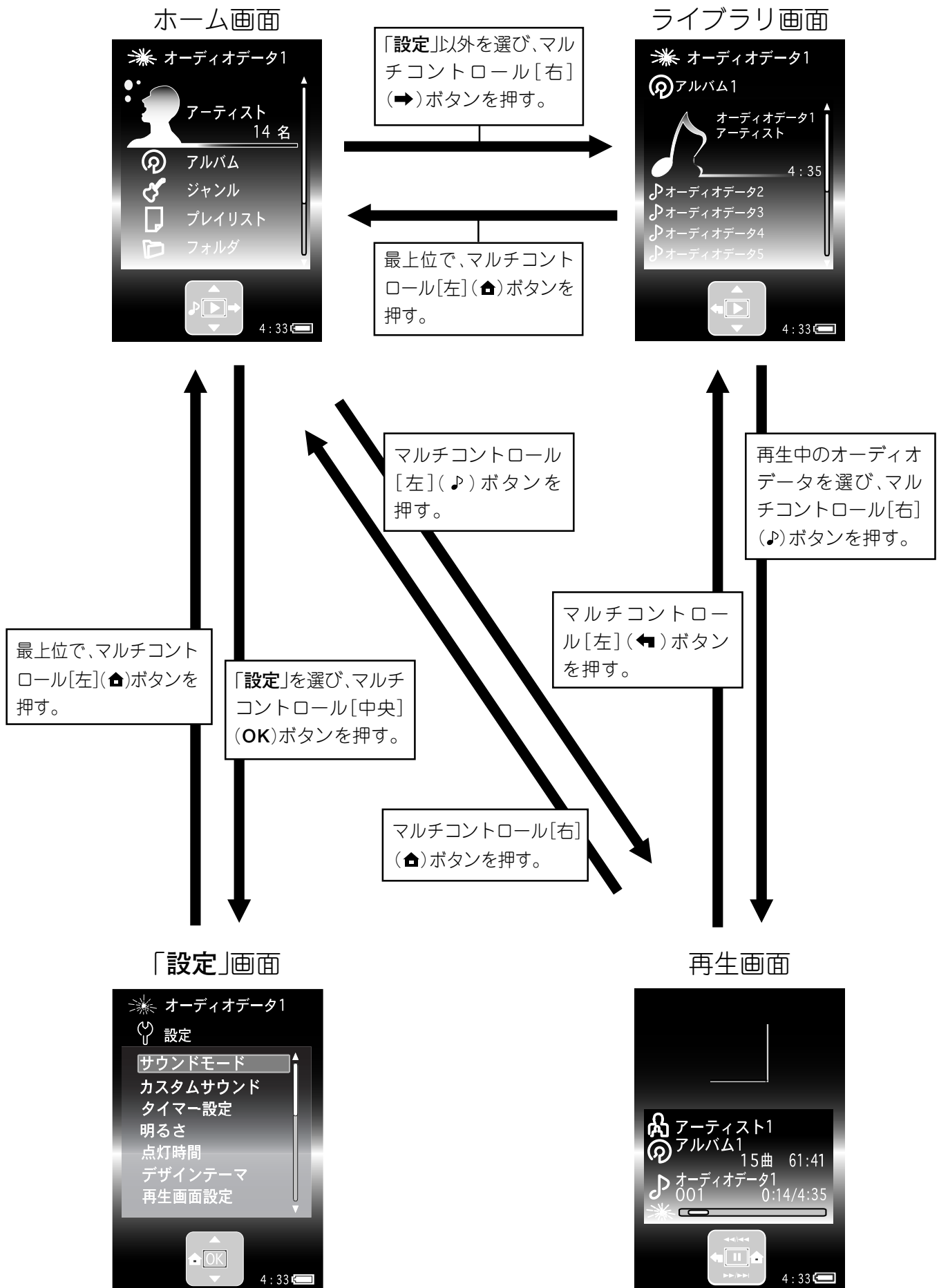
🔗 「設定を変更/確認する」 → 36



操作ガイドの表示を消すと、再生画面を表示中に次のオーディオデータの曲情報を表示します。

表示画面について

■ 画面移行のしかた



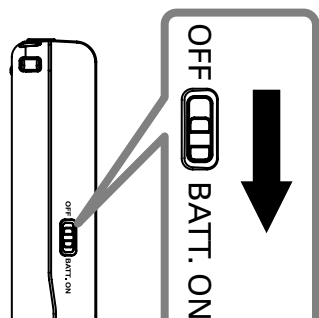
内蔵電池を充電する

プレイヤーにACアダプター(付属品)を接続すると、内蔵電池の充電がはじまります。購入後はじめて使うときや、長時間使わなかったあとは、十分に充電してください。

■ 準備しましょう

本体側面の^{バッテリー オン オフ}BATT. ON/OFF スイッチを「^{オン}ON」側にスライドしてください。このスイッチは電池の過放電を防ぐためのものです。

長い間使わないときは、^{バッテリー オン オフ}BATT. ON/OFF スイッチを「^{オフ}OFF」側にスライドしてください。



購入後はじめて使うときは、^{バッテリー オン オフ}BATT. ON/OFF スイッチを「^{オン}ON」側にスライドしてください。

- スイッチを切り換えるときは、柔らかく先の尖ったもの(楊子など)で操作します。(硬いもので無理に切り換え操作を行うと本体に傷が付く原因となります。)

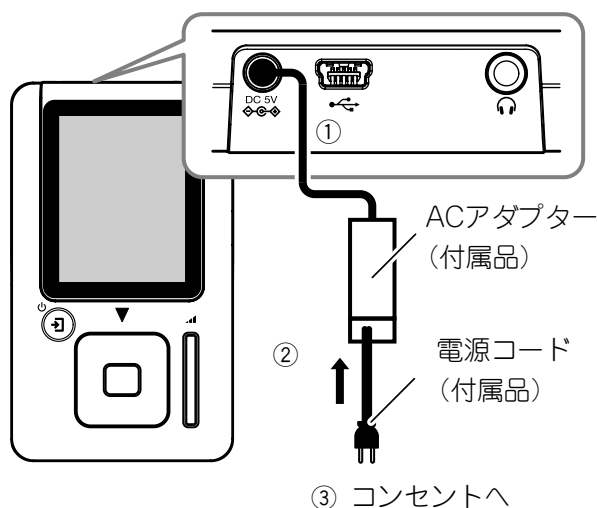
POINT:



^{バッテリー オン オフ}BATT. ON/OFF スイッチを「^{オフ}OFF」側にスライドにすると、以下の設定が初期値に戻ります。

- タイマー設定
- 日付と時刻

ACアダプターから充電する

プレイヤーにACアダプター(付属品)を下図の順番で接続してください。







プレイヤーの充電がはじまると、液晶パネルに充電中アイコン (赤)を表示します。約2.5時間で充電が完了します。充電が終了すると、充電終了アイコン (緑)を表示します。

このとおりに画面が表示されない場合は...

☞「故障かな...?と思ったら」 - [42](#)

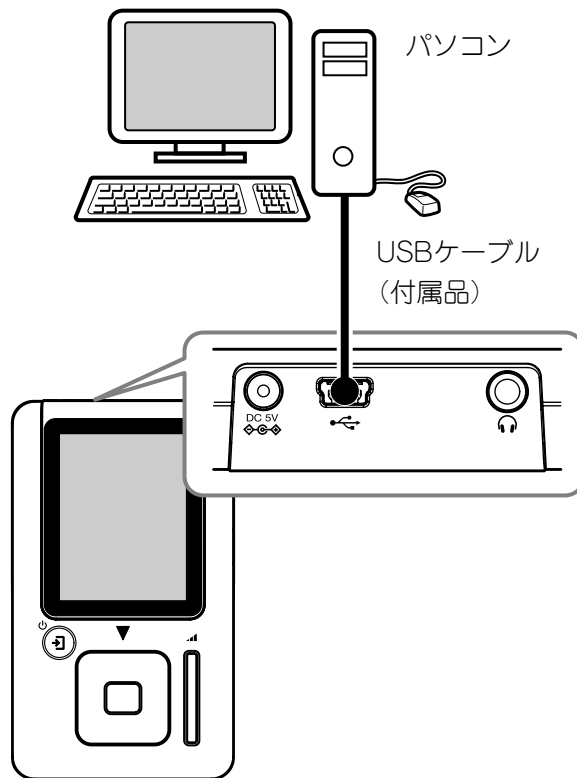
POINT:

- 充電時間は、内蔵電池の状態や周囲温度により変わります。
- プレイヤーの温度上昇を抑制するために一時的に充電を停止することがあります。
- 内蔵電池の充電は、使用条件の温度範囲内で行ってください。範囲外では充電できないことがあります。
☞「使用上のお願い」 - [4](#)
- 内蔵電池の残量が少なくなると、電池残量表示が、 →  →  →  と変わります。電池の残量が少なくなったら充電してください。

内蔵電池を充電する

パソコンとUSB接続して充電する

パソコンとプレイヤーをUSBケーブル(付属品)で接続してください。付属品のUSBケーブル以外を使うと動作しない場合があります。

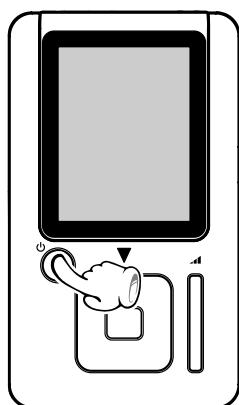
**POINT:**

- USB接続して充電していても、オーディオデータの転送など、プレイヤーが動作している状態では、電池残量が減る場合があります。
パソコン本体のUSB電源供給機能の性能によるため、パソコンの機種により充電ができない場合や充電が完了しない場合があります。
- USBハブを使用してパソコンと接続した場合の動作は保証できません。

電源を入れる／切る

■ 準備しましょう

BATT. ON/OFF バッテリー オン オフ スイッチを「ON」にしてください。 → [14](#)



電源を入れる：

⏻ / ⏻ ボタンを押す。

電源を切る：

⏻ / ⏻ ボタンを2秒間以上押し続ける。

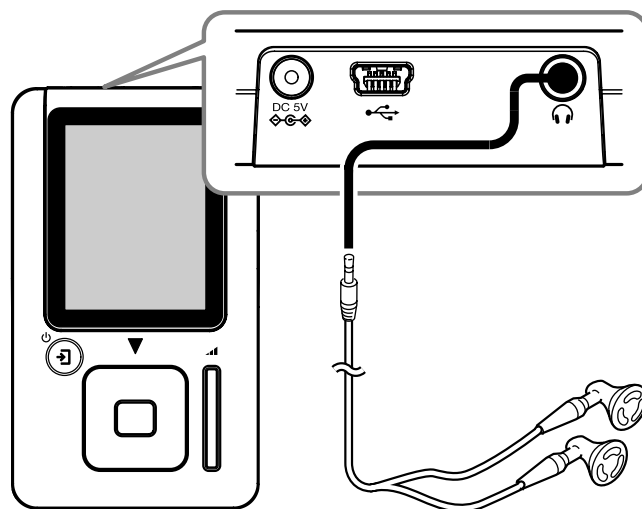
POINT:

- HOLD状態のときは電源の入/切ができません。HOLDを解除してからボタンを押して電源の入/切をしてください。
- はじめて使うとき、またはリセット後にはじめて電源を入れた場合は、「イニシャル INITIAL SETTINGS セッティングス」の設定画面を表示します。表示する言語、日付および時刻を設定してください。
 - ↳ 「設定を変更／確認する」 → [36](#)
 - ↳ 「日付と時刻を設定する」 → [38](#)
- 一定時間何も操作しないと、画面が暗くなり、そのあと画面が消えます。ただし、ACアダプター接続中またはUSB接続中は、画面は暗くなりますが消えません。
 - ↳ 「点灯時間」 → [36](#)
- 電源が切れた状態でACアダプターを接続したときは、充電状態になります。
- 一時停止状態で約3分間が経過すると、自動的に電源が切れます。

オーディオデータを再生する

■ 準備しましょう

- オーディオデータを、プレイヤーに転送してください。
 - ↳ [Kenwood Media Application]取扱説明書
「オーディオデータをプレイヤーに転送する」 → [17](#)
- ヘッドホン(付属品)を接続します。
- 電源を入れてください。



POINT:

- ヘッドホンを抜き差しするときは、本体の電源が切れている状態で行ってください。
- プラグは奥まで確実に差し込んでください。完全に差し込まれていない場合、音がでないときがあります。

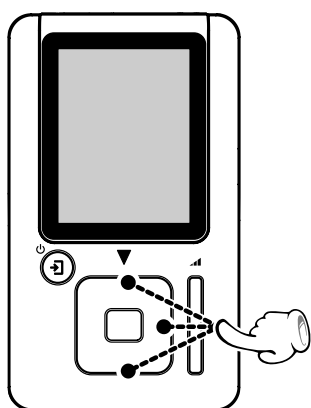
オーディオデータを再生する

オーディオデータを選んで再生する

プレイヤーにはあらかじめデモ曲が収録されています。

- 1** ホーム画面を表示中に、マルチコントロール[上/下]ボタンを押して項目(「アーティスト」、「アルバム」、「ジャンル」、「フォルダ」)を選び、マルチコントロール[右]ボタンを押す。

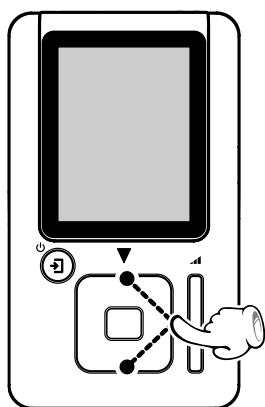
マルチコントロール[上/下]ボタンを深く押すと高速でスクロールします。



選んだ項目の内容を表示します。

- 2** マルチコントロール[上/下]ボタンを押して再生したい項目を選ぶ。

項目を選び、マルチコントロール[右]ボタンを押すと、その中の項目を表示することができます。

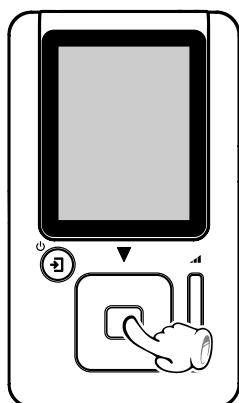


前の画面に戻すときは、マルチコントロール[左]ボタンを押します。

- 3** マルチコントロール[中央]ボタンを押す。

選んだ項目を現在設定されている再生モードにしたがって再生します。


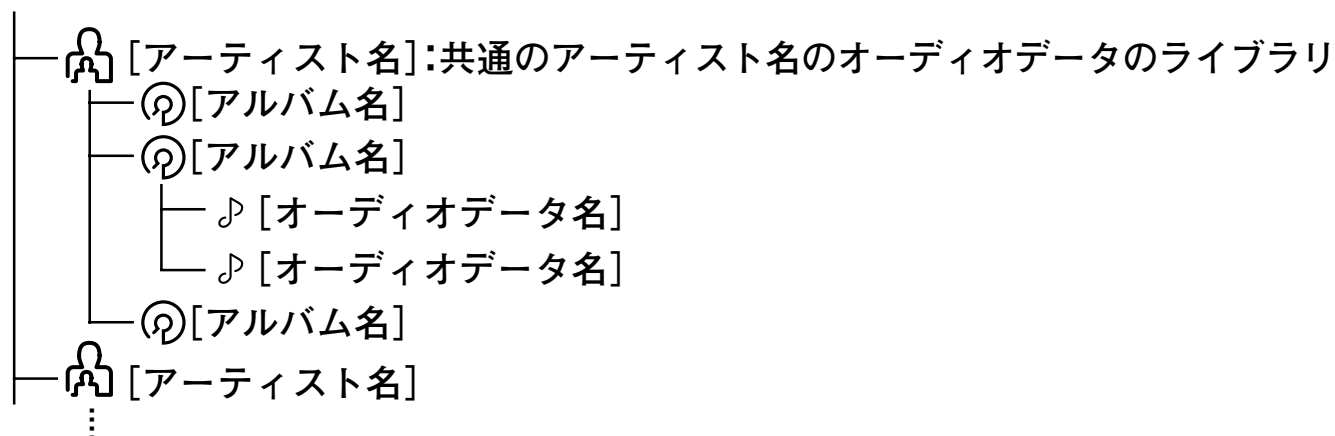
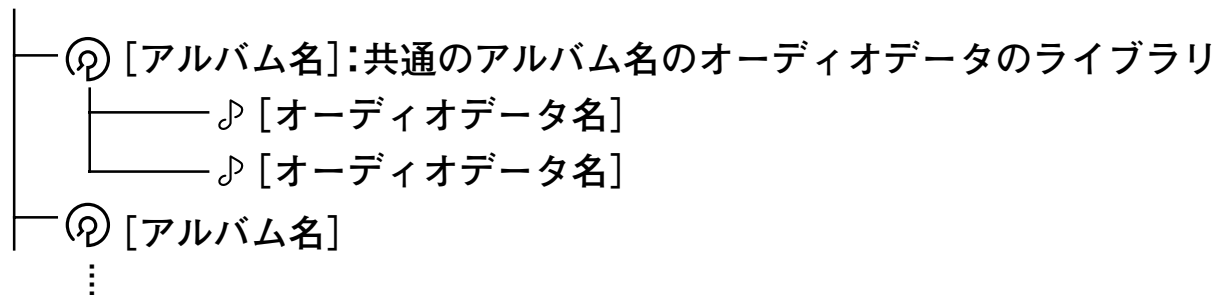
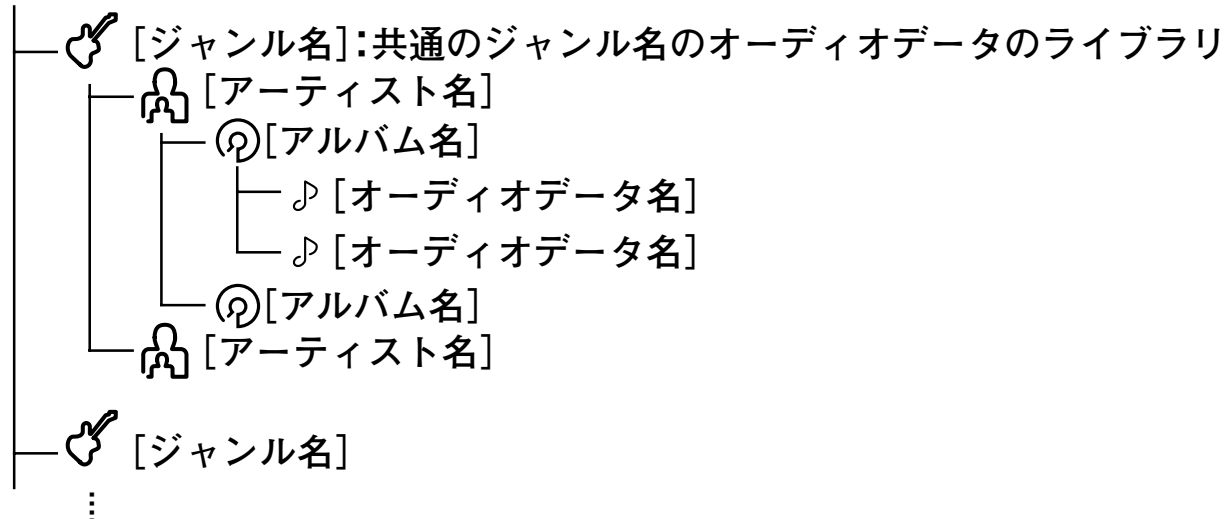
➤「再生モードを設定する」 - 23



再生中に手順1~3の操作をした場合、再生を中断して、選んだ項目の再生がはじまります。

オーディオデータを再生する

■ ホーム画面のアーティスト／アルバム／ジャンルの構成

 アーティスト

 アルバム

 ジャンル


POINT:

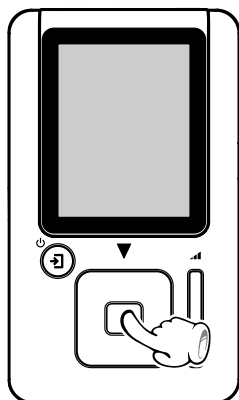
- 曲情報が異なると、実際には同じアーティスト名／アルバム名／ジャンル名のオーディオデータでも、違うアーティスト名／アルバム名／ジャンル名のフォルダ構成となります。
- 1つの項目の中に表示または再生できる項目やオーディオデータの数は、最大999個までです。
- タグ情報が無い場合には、アーティスト名、アルバム名は、「ノー**No Information**」と表示します。

🔗 「用語解説」 → [40](#)

オーディオデータを再生する

一時停止する(ポーズ)

- 1** 再生中にマルチコントロール[中央]ボタンを押す。
もう一度マルチコントロール[中央]ボタンを押すと、続きを再生します。

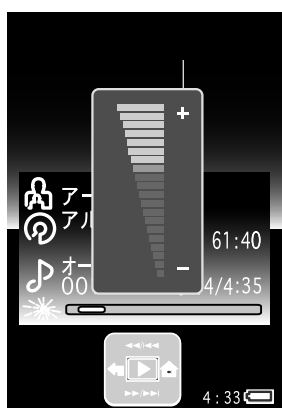
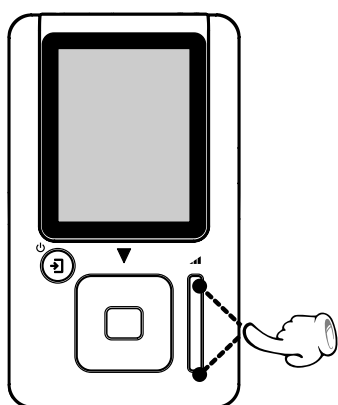


POINT:

- 再生する項目に多数のオーディオデータが入っているときや、一時停止したあとでは、マルチコントロール[中央]ボタンを押しても再生まで数秒間かかることがあります。
- 一時停止状態で約3分間が経過すると、自動的に電源が切れます。

音量の調節

- 1** ボリューム(+/-)ボタンを押す。



ボリューム(+)ボタン:
音量が上がります。

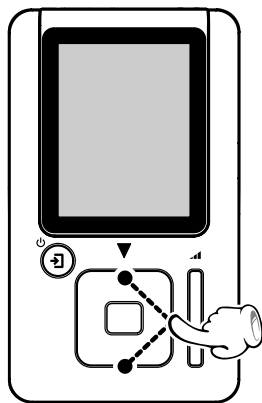
ボリューム(-)ボタン:
音量が下がります。

- ボリューム(+/-)ボタンを押すと音量調節バーが表示され、ボタンを離すと約2秒後に消えます。

オーディオデータを再生する

早送り／早戻しする

- 1** 再生中で再生画面表示中に、マルチコントロール[上/下]ボタンを1秒間以上押し続ける。
 押す深さにより速度を選ぶことができます。



マルチコントロール[上]ボタン:
 浅く押す: 低速 (x 20倍相当) 早戻し
 深く押す: 高速 (x 50倍相当) 早戻し

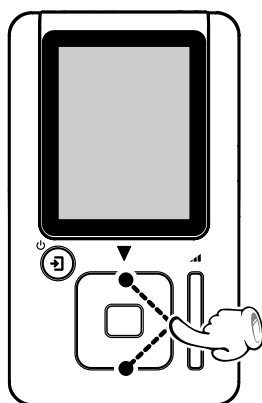
マルチコントロール[下]ボタン:
 浅く押す: 低速 (x 20倍相当) 早送り
 深く押す: 高速 (x 50倍相当) 早送り

POINT:

- 再生モードを「一曲リピート」に設定しているときは、操作しても次のオーディオデータには移りません。
- 早戻し／早送り中は、音声は再生されません。

前後のオーディオデータにスキップする

- 1** 再生中や一時停止中で再生画面表示中に、マルチコントロール[上/下]ボタンを押す。

**マルチコントロール[上]ボタン:**

オーディオデータ再生直後(トラックカウントが0:00~0:02の間)にマルチコントロール[上]ボタンを押すと、ひとつ前のトラックの先頭にスキップします。

オーディオデータ再生中(トラックのカウントが0:03以降)にマルチコントロール[上]ボタンを押すと、現在再生中のオーディオデータの先頭に移動します。

マルチコントロール[下]ボタン:

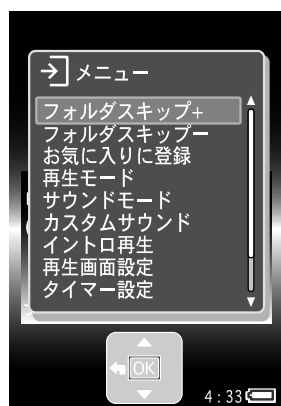
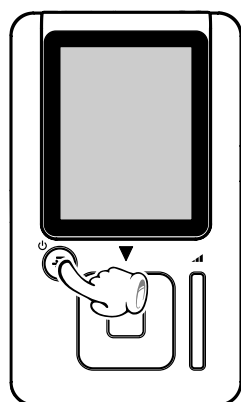
一つ先のオーディオデータの先頭へスキップする。

- 一時停止中にマルチコントロール[上/下]ボタンを押し続けると、ボタンから指を離すまでスキップを続けます。

オーディオデータを再生する

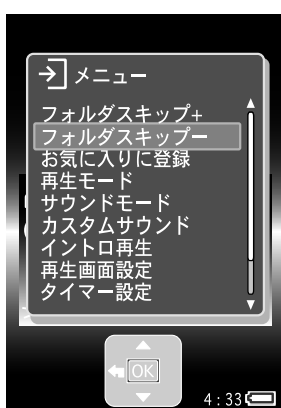
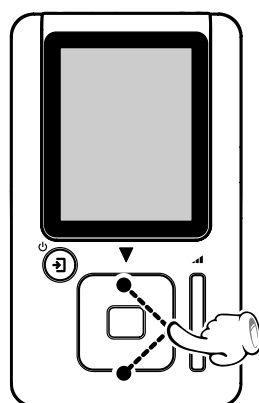
前後のアルバムにスキップする

1 再生画面を表示中に、**⏮/⏭** ボタンを押す。



「メニュー」画面を表示します。

2 マルチコントロール[上/下]ボタンを押して、「フォルダスキップ+」または「フォルダスキップ-」を選ぶ。



「フォルダスキップ+」を選んだとき：
一つ前のアルバムにスキップします。

「フォルダスキップ-」を選んだとき：
一つ後のアルバムにスキップします。

3 マルチコントロール[中央]ボタンを押す。

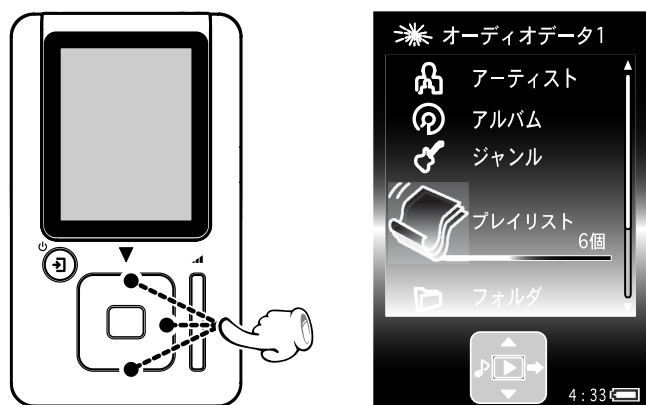
プレイリストを再生する

パソコンにインストールした、アプリケーションソフトウェア「Kenwood Media Application」を使用して、あらかじめプレーヤーにプレイリストを作成しておく、「プレイリスト」フォルダからプレイリストを再生できます。

☞ [Kenwood Media Application]取扱説明書 「プレイリストの作成」 → 19

1 ホーム画面を表示中に、マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「プレイリスト」を選び、マルチコントロール[右]ボタンを押す。

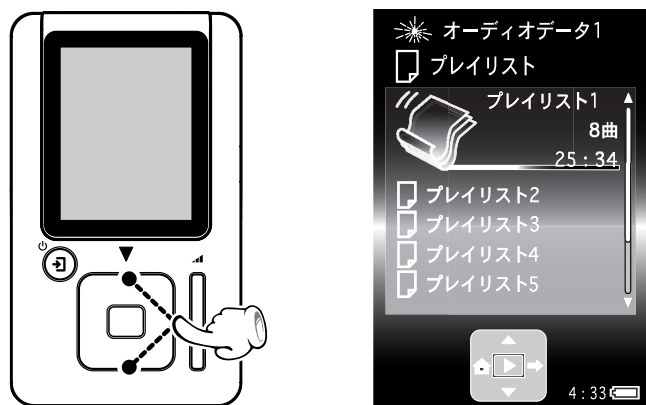
「プレイリスト」を選んでさらにマルチコントロール[右]ボタンを押すと、その中のプレイリストまたはオーディオデータを表示することができます。



プレイリストの内容を表示します。

2 マルチコントロール[上/下]ボタンを押して再生したいプレイリストを選ぶ。

プレイリストを選んで、マルチコントロール[右]ボタンを押すと、プレイリストのオーディオデータを表示することができます。

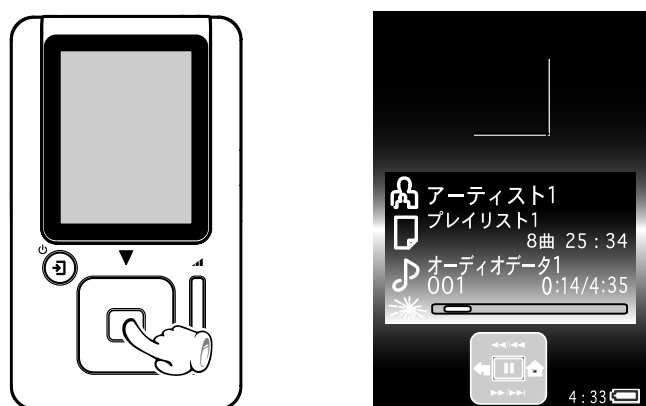


前の画面に戻すときは、マルチコントロール[左]ボタンを押します。

3 マルチコントロール[中央]ボタンを押す。

選んだプレイリストまたはオーディオデータを現在設定されている再生モードにしたがって再生します。

☞ 「再生モードを設定する」 → 23

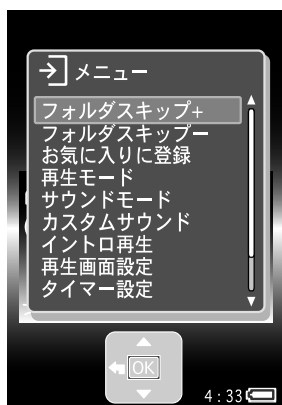
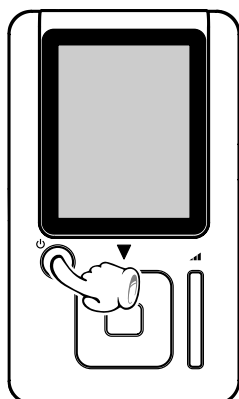


再生中に手順1～3の操作をした場合、再生を中断して、選んだプレイリストの再生がはじまります。

再生モードを設定する

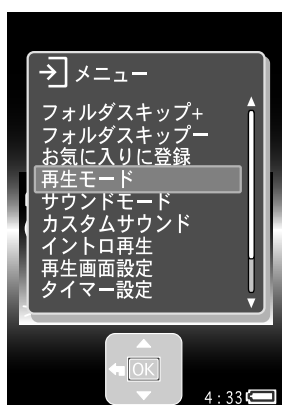
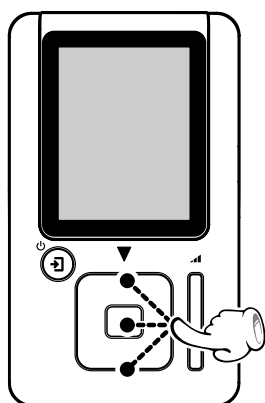
リピート再生やランダム再生などを、お好みに合わせて設定できます。

1 再生画面を表示中に、/ ボタンを押す。



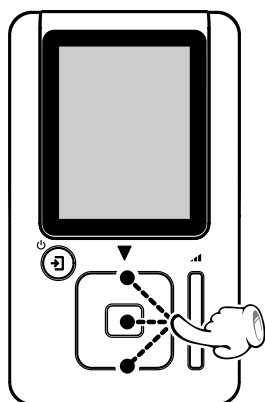
「メニュー」画面を表示します。

2 マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「再生モード」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



再生モードの一覧を表示します。

3 マルチコントロール[上/下]ボタンを押してお好みの再生モードを選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



再生モードが設定され、再生画面に戻ります。






☞「再生モードの種類」 - 24

POINT:


再生中の場合はすぐに、また一時停止中の場合は、マルチコントロール[中央]ボタンを押すと設定した再生モードで再生がはじまります。

再生モードを設定する

■ 再生モードの種類

再生画面での表示	再生モード	動作内容
表示なし	通常再生	プレイヤー内のすべてのオーディオデータを繰り返し再生します。
	フォルダ再生	選んだフォルダ/プレイリスト内のオーディオデータを再生します。
	一曲リピート	一つのオーディオデータを繰り返し再生します。
	フォルダリピート	選んだフォルダ/プレイリスト内のオーディオデータを繰り返し再生します。
	フォルダランダム	選んだフォルダ/プレイリスト内のオーディオデータを順不同に繰り返し再生します。
	全曲ランダム	プレイヤー内のすべてのオーディオデータを順不同に繰り返し再生します。

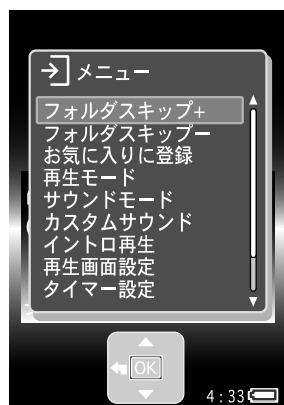
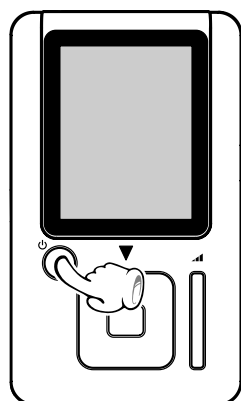
POINT:

- 再生モードは、「設定」画面からも選ぶことができます。
 「設定を変更/確認する」 → [36](#)
- 再生中にフォルダランダム、または全曲ランダムを選んだときは、再生中のオーディオデータが終わってからランダムにオーディオデータを選んで再生します。

サウンドモードを設定する

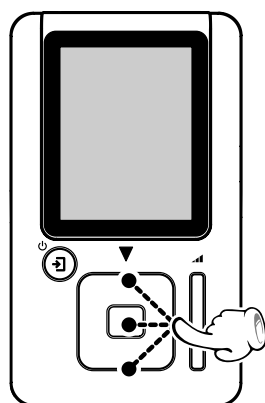
サウンドモードを設定します。

1 再生画面を表示中に、**⏸/⏪** ボタンを押す。

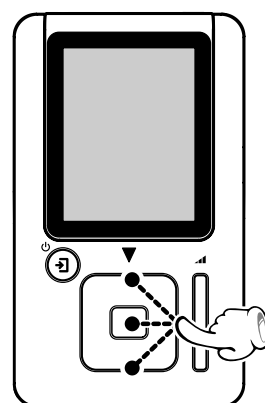


「メニュー」画面を表示します。

2 マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「サウンドモード」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



3 マルチコントロール[上/下]ボタンを押してお好みのサウンドモードを選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



サウンドモードが確定し、再生画面に戻ります。

☞「サウンドモードの種類」 → [26](#)

POINT:

「CUSTOM」を選ぶと、「カスタムサウンド」で設定した音質で再生します。

☞「[カスタムサウンド]を設定する」 → [27](#)

サウンドモードを設定する

■ サウンドモードの種類

再生画面での表示	サウンドモード	再生画面での表示	サウンドモード
表示なし	サウンドモードをオフにします。 「NORMAL」 ^{ノーマル}	JAZZ	「JAZZ」 ^{ジャズ}
BASS 1	「BASS1」 ^{バス}	DANCE	「DANCE」 ^{ダンス}
BASS 2	「BASS2」 ^{バス}	VOICE	「VOICE」 ^{ボイス} *
LOUDNESS	「LOUDNESS」 ^{ラウドネス}	NOISE CUT	「NOISE CUT」 ^{ノイズ カット} **
POPS	「POPS」 ^{ポップス}	CUSTOM	「CUSTOM」 ^{カスタム} ***
ROCK	「ROCK」 ^{ロック}		

「VOICE」^{ボイス}* : 人の声の帯域を強調します。語学の学習などに最適です。

「NOISE CUT」^{ノイズ カット}** : FMトランスミッターなどを使用したときにノイズが入ることがあり、そのときにこのモードにすると効果があります。

「CUSTOM」^{カスタム}*** : 「カスタムサウンド」で設定した内容をお楽しみいただけます。

POINT:

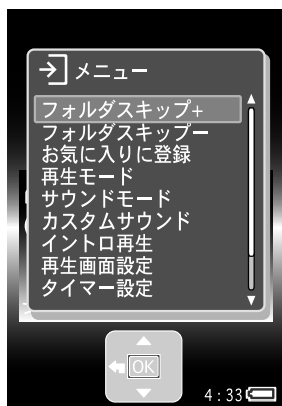
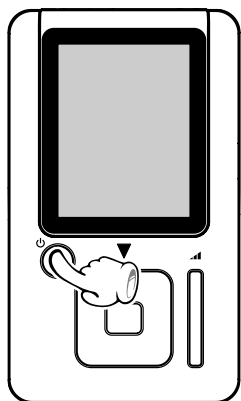
- 「サウンドモード」の選択画面で、マルチコントロール[上/下]ボタンを押すと、一時的に選んだサウンドモードの音質になります。ただし、マルチコントロール[中央]ボタンを押さなければ、その設定は確定されません。
- サウンドモードの種類は、「設定」画面からも設定できます。
☞ 「設定を変更/確認する」 - 36

サウンドモードを設定する

「カスタムサウンド」を設定する

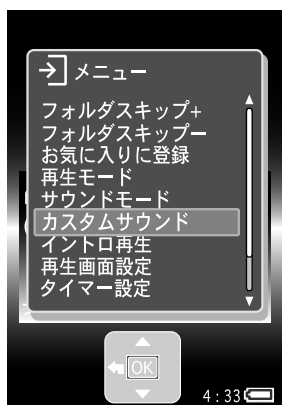
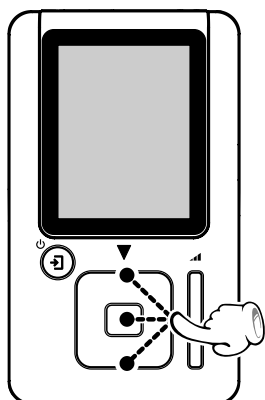
音質の細かい設定を行います。

- 1 再生画面を表示中に、**○/⏮** ボタンを押す。



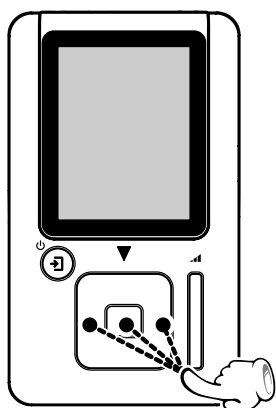
「メニュー」画面を表示します。

- 2 マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「カスタムサウンド」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



「カスタムサウンド」の調整画面を表示します。

- 3 マルチコントロール[右/左]ボタンを押して「低音」または「高音」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。

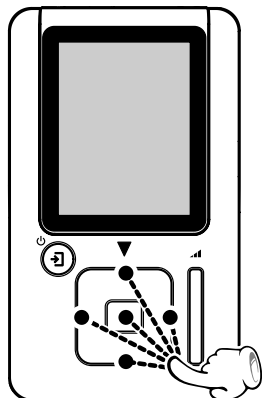


次ページにつづく

サウンドモードを設定する

「カスタムサウンド」を設定する

- 4** マルチコントロール[上/下/右/左]ボタンを押して、レベルと周波数を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



マルチコントロール[上/下]ボタン:

「低音」または「高音」のレベルを調整します。(0～+5)

マルチコントロール[右/左]ボタン:

レベル調整をする周波数を選びます。

「低音」:「45 Hz」、「90 Hz」、「180 Hz」から選べます。「45 Hz」⇒「90 Hz」⇒「180 Hz」の順にレベル調整の効果が大きくなります。(選んだ周波数値より低い周波数帯がレベル調整の対象になります)

「高音」:「1.8 kHz」、「3.7 kHz」、「6.4 kHz」から選べます。「6.4 kHz」⇒「3.7 kHz」⇒「1.8 kHz」の順にレベル調整の効果が大きくなります。(選んだ周波数値より高い周波数帯がレベル調整の対象になります)

- 5** さらに設定するときには、手順3、4 を繰り返す。



- 6** マルチコントロール[右]ボタンを押して、「完了」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。

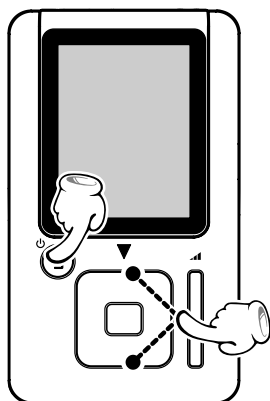
高音や低音のレベルを調整した内容が確定され、再生画面に戻ります。

- 「低音」を選んでいるときにマルチコントロール[左]ボタンを押すと再生画面に戻ります。

「お気に入り」に登録する

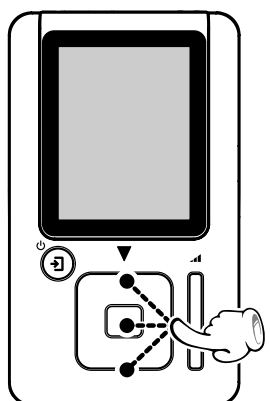
お気に入りのオーディオデータを「お気に入り」に登録すると、登録したオーディオデータだけを再生することができます。

- 1 ライブラリ画面(項目下のオーディオデータリストを表示した状態)を表示中に、マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「お気に入り」に登録したいオーディオデータを選び、/ ボタンを押す。





「メニュー」画面を表示します。

- 2 マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「お気に入りに登録」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



選んだオーディオデータが「お気に入り」に登録され、お気に入りアイコンになります。

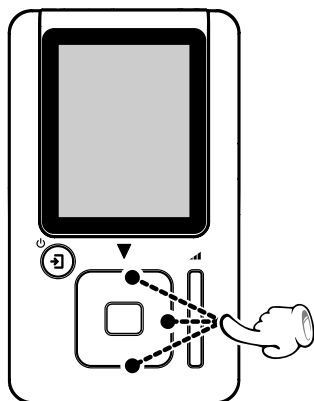
POINT:

- 再生画面を表示中に、/ ボタンを押しても「お気に入りに登録」を選ぶことができます。
- 「お気に入り」に登録済みのオーディオデータを選び、手順3で「お気に入りを解除」を選ぶと削除できます。
- 「お気に入り」には、最大50件まで登録することができます。
- プレイリストやフォルダを、「お気に入り」に登録することはできません。

「お気に入り」に登録する

「お気に入り」に登録したオーディオデータの確認

- 1 ホーム画面を表示中に、マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「お気に入り」を選び、マルチコントロール[右]ボタンを押す。



「お気に入りに登録」で登録したオーディオデータを表示します。

オーディオデータをマルチコントロール[上/下]ボタンを押して選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押すと再生できます。

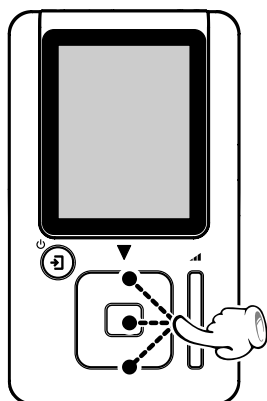
POINT:

- 「お気に入り」画面で / ボタンを押し、「メニュー」画面を表示させた状態で「お気に入りを解除」を選ぶと、選んでいるオーディオデータを「お気に入り」から削除することができます。
- プレーヤーがリセットされたときや、電池の残量がなくなって電源が切れた場合は、最後にパソコンに接続したときの「お気に入り」の内容になります。

☞ 「リセットするには」 → [42](#)

「お気に入り」に登録したすべてのオーディオデータを再生するには



- 1 ホーム画面を表示中に、マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「お気に入り」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。

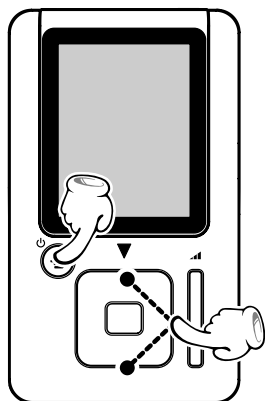


「お気に入りに登録」で登録したすべてのオーディオデータを再生します。

オーディオデータの情報を見る

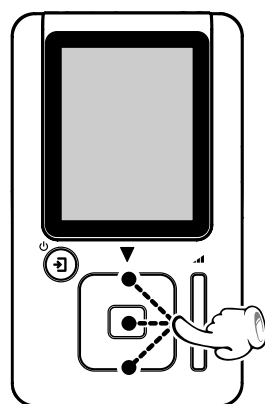
オーディオデータ、プレイリストまたは項目の情報を見ることができます。

- 1 ライブラリ画面(項目下のオーディオデータリストを表示した状態)を表示中に、マルチコントロール[上/下]ボタンを押して情報を見たいオーディオデータ、プレイリストまたは項目を選び、/ ボタンを押す。



「メニュー」画面を表示します。

- 2 マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「プロパティ」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



選んだオーディオデータなどの情報を表示します。(なにも表示するタグ情報がないときは、「No Information」と表示します。)

オーディオデータを選んだ場合

トラック名/ファイルフォーマット/ビットレート/サンプリング周波数/再生時間/アーティスト名/アルバム名/ジャンル名

プレイリストを選んだ場合

プレイリスト名/プレイリストに登録されているオーディオデータ数/総再生時間

項目(「アーティスト」、「アルバム」、「ジャンル」、「フォルダ」)を選んだ場合

「アーティスト」:

アーティスト名/アルバム数間

「アルバム」:

アルバム名/アーティスト名/
オーディオデータ数/総再生時間



「ジャンル」:

ジャンル名/アーティスト数

「フォルダ」:

フォルダ名/
フォルダまたはオーディオデータ数

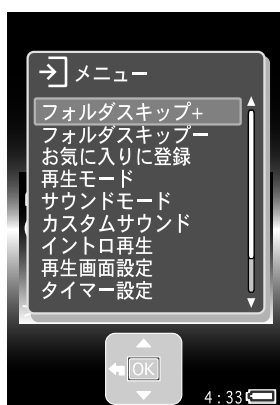
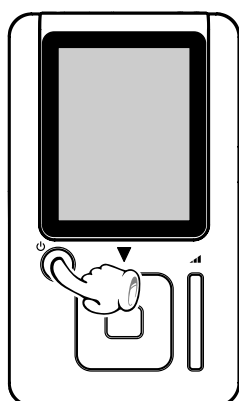
POINT:

再生画面を表示中に、/ ボタンを押しても「プロパティ」を選ぶことができます。

イントロ再生を行う

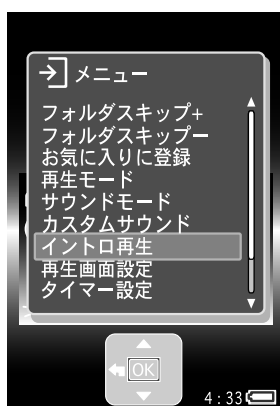
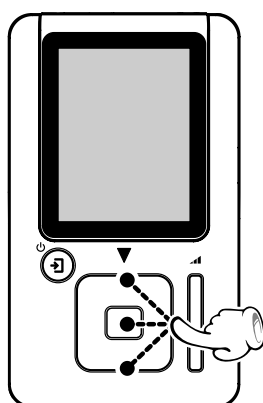
各オーディオデータの頭の部分を再生することができます。

1 再生画面を表示中に、**⏏/⏮** ボタンを押す。

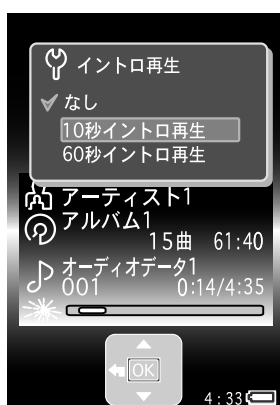
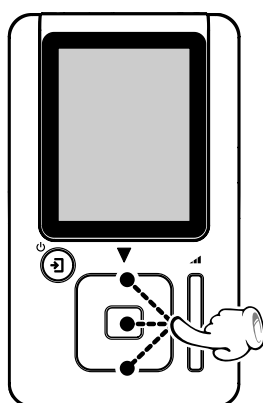


「メニュー」画面を表示します。

2 マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「イントロ再生」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



3 マルチコントロール[上/下]ボタンを押してお好みのイントロ再生時間を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。





イントロ再生時間を設定し、再生画面に戻ります。
 ♪ 「イントロ再生の種類」 → 33

POINT:

再生中の場合はすぐに、一時停止中の場合はマルチコントロール[中央]ボタンを押すと、すぐにイントロ再生が始まります。

イントロ再生を行う

■ イントロ再生の種類

再生画面での表示	イントロの種類	動作内容
表示なし	通常再生	イントロ再生しないですべてを再生する
 10	10秒イントロ	オーディオデータを設定した再生モードにしたがって頭から10秒ずつ再生します。
 60	60秒イントロ	オーディオデータを設定した再生モードにしたがって頭から60秒ずつ再生します。

POINT:

イントロ再生時間は、「設定」画面からも選ぶことができます。

🔗 「設定を変更/確認する」 → [36](#)

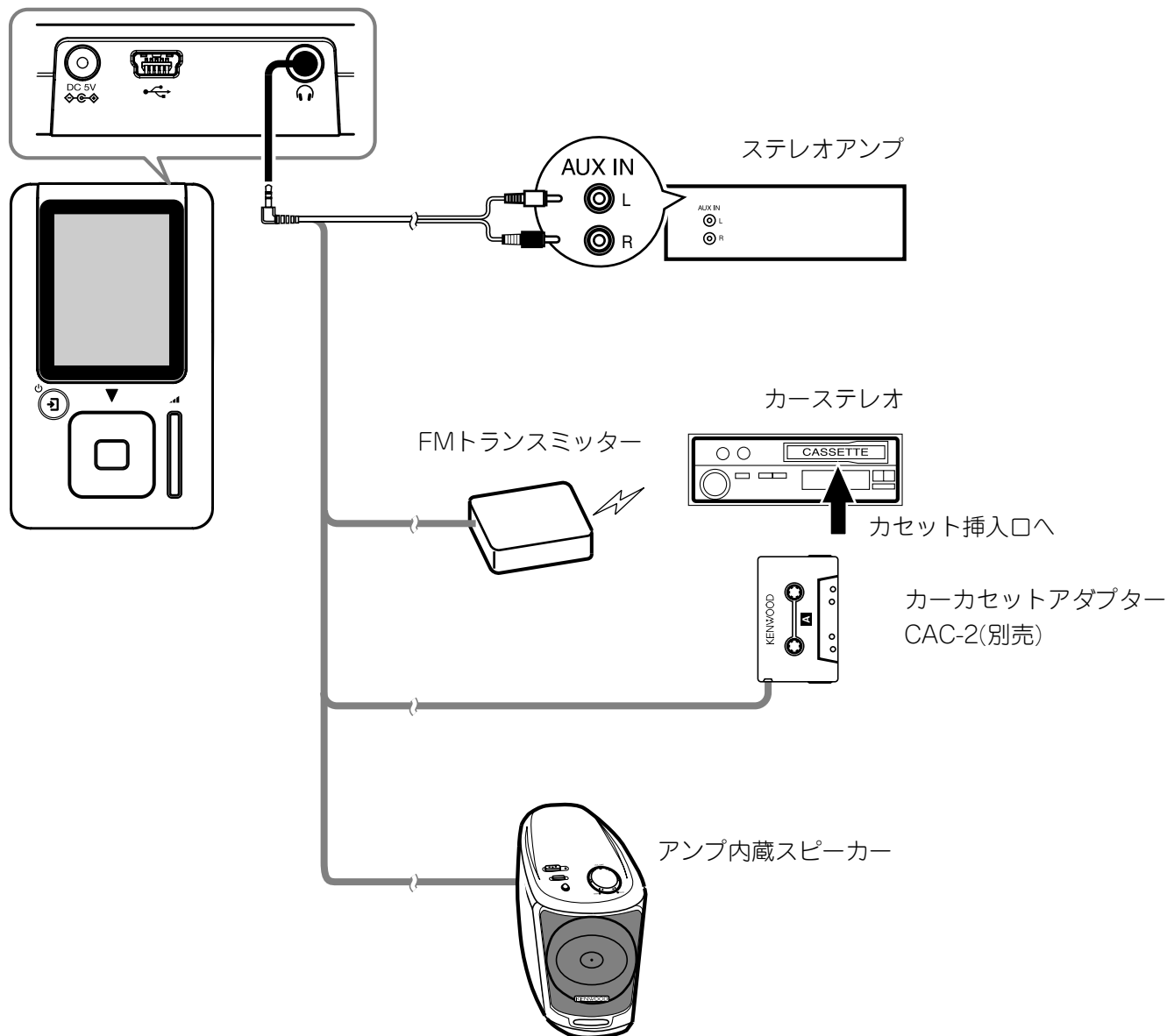
外部機器との接続

ヘッドホン接続端子を使うと、アンプ内蔵のスピーカーなどの外部機器と接続することができます。

注意 自動車内で、温度が高くなったときの使用および機器の車内放置はおやめください。
変形、故障の原因になります。

1 プレーヤーのヘッドホン接続端子に、ステレオミニプラグ付きコード類(市販品)で外部機器を接続する。

コード類の接続は、プレーヤーおよび接続する機器の電源をオフにしてから行ってください。



2 再生する。

POINT:

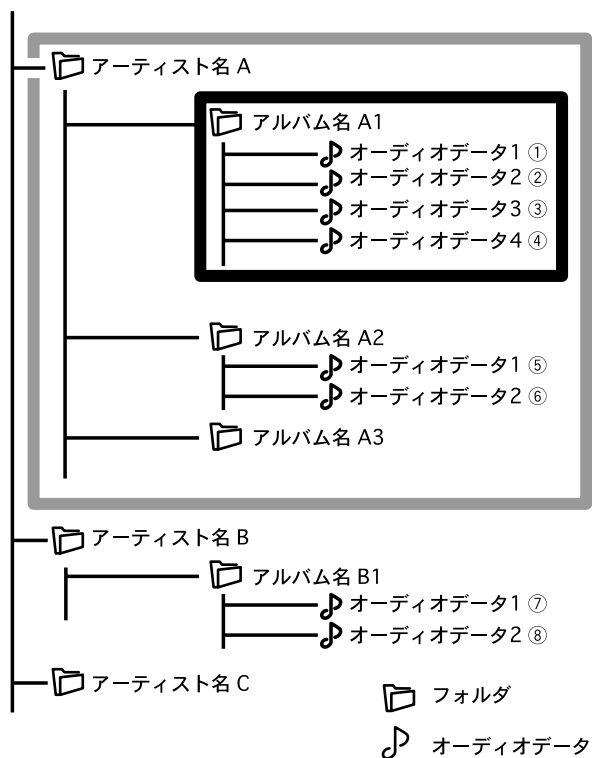
- このプレーヤーは、デジタルアンプを採用しているため、FMトランスミッターを使用した際、ノイズを発生することがあります。デジタルチューニングされたFMトランスミッターをご使用ください。
- FMトランスミッターに接続するときは、サウンドモードで「**NOISE CUT**」を選んでください。
☞「サウンドモードを設定する」 - 25

オーディオデータの選択と再生順について

数多くのオーディオデータをプレーヤーに記録することができます。

プレーヤー内のフォルダの階層を以下のようにしておくと、聴きたいオーディオデータを簡単に選ぶことができます。

■ フォルダの階層



マルチコントロール
[中央]ボタンを押す：
内のオーディオデータ①～⑥を再生する



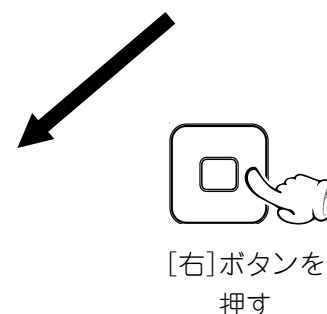
[右]ボタンを押す



マルチコントロール
[中央]ボタンを押す：
内のオーディオデータ①～④を再生する



マルチコントロール[中央]ボタンを押す：
オーディオデータ①を再生する



[右]ボタンを押す

■ 再生の順番

通常の再生モードのとき：

アーティスト名Aでマルチコントロール[中央]ボタンを押したとき	①～⑥、⑦、⑧の順に繰り返し再生する
アルバム名A2でマルチコントロール[中央]ボタンを押したとき	⑤、⑥、⑦、⑧、①～④、の順に繰り返し再生する

再生モードがフォルダ再生モードのとき：

アーティスト名Aでマルチコントロール[中央]ボタンを押したとき	①～⑥の順に再生する
アルバム名A2でマルチコントロール[中央]ボタンを押したとき	⑤、⑥の順に再生する
アーティスト名Bでマルチコントロール[中央]ボタンを押したとき	⑦、⑧の順に再生する

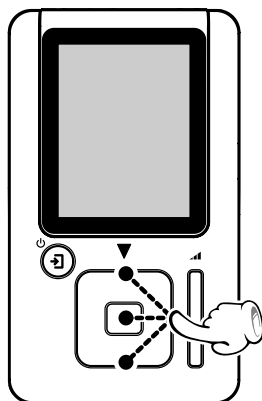
POINT:

- このプレーヤーで再生できるのは、「Kenwood Media Application」または、「Windows Media Player」で転送したオーディオデータのみです。
- 1つのフォルダ内で再生の対象となるオーディオデータの数は、最大で999個です。

設定を変更／確認する

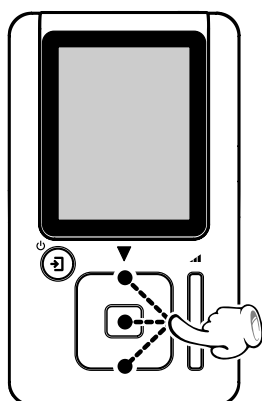
再生モードやビープ音などいろいろな設定を行うことができます。設定画面で設定を確認したり、お好みに合わせて変更することができます。

- 1 ホーム画面を表示中に、マルチコントロール[上／下]ボタンを押して「設定」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



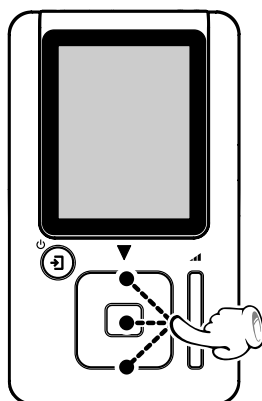
「設定」画面を表示します。

- 2 マルチコントロール[上／下]ボタンを押して変更／確認したい設定項目を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



選んだ設定項目ごとに、選択項目を表示します。
お好みに合わせて、設定が選べます。

- 3 マルチコントロール[上／下]ボタンを押して選択項目を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。

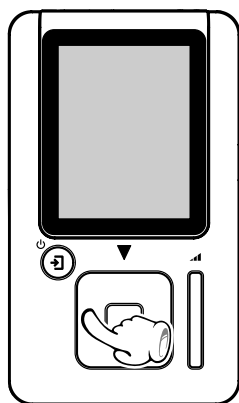


選択項目の左側に「✓」マークを表示し、設定を変更します。マルチコントロール[中央]ボタンを押すと、「設定」画面に戻ります。

🔗「設定項目の種類」 - 37

設定を変更／確認する

4 マルチコントロール[左]ボタンを押す。



ホーム画面に戻ります。

■ 設定項目の種類

「サウンドモード」:

サウンドモードの種類を選びます。

「カスタムサウンド」:

サウンドモードを設定し「CUSTOM^{カスタム}」に登録します。

「タイマー設定」:

「スリープタイマー」または「アラームタイマー」を設定します。(どちらか1つのみ設定できます)

「スリープタイマー」:設定した時間が経過すると、自動的にプレーヤーの電源がオフになります。

「アラームタイマー」:設定した時間が経過すると、アラームが約1分間鳴ります。(「アラームタイマー」を設定すると、イルミネーションLEDが消灯します。)

「明るさ」:

ディスプレイの明るさを設定します。

「点灯時間」:

プレーヤーを操作しない状態が続いたときに、設定した時間が過ぎると、自動的にLEDを消灯およびディスプレイのバックライトを減光し、さらに20秒後に消灯します。

「デザインテーマ」:

壁紙を選びます。

「再生画面設定」:

再生画面のデザインを選びます。

「文字コントラスト」:

文字の見やすさを設定します。

「文字太さ」:

画面の表示文字の太さを選びます。

「イルミネーション」:

ボタン周辺のイルミネーションLEDが点灯する／しないを選びます。

「再生モード」:

リピート再生やランダム再生など、プレーヤーの再生モードを選びます。

「イントロ再生」:

設定した時間分だけ、イントロ再生を行います。

「オートプレイ」:

電源を入れたときに自動で再生がはじまる／はじまらないを選びます。

「操作ガイド」:

操作ガイドの表示／非表示を選びます。

「ビープ音」:


ビープ音を鳴らす／鳴らさないを選びます。

「言語」:

メニュー画面やエラーメッセージの表示言語を選びます。(再生画面やライブラリ画面の表示言語の切り換えはできません。)

「時刻形式」:

時刻表示を12時間表示にするか24時間表示にするかを選びます。

「日付と時刻」:  38

日付と時刻を設定します。

「設定リセット」:

設定の内容を初期値(工場出荷時の状態)に戻します。(再生中は選べません)

「システム情報」:

内蔵ハードディスクの全容量、プレーヤーのバージョンおよび「モデルID」を表示します。

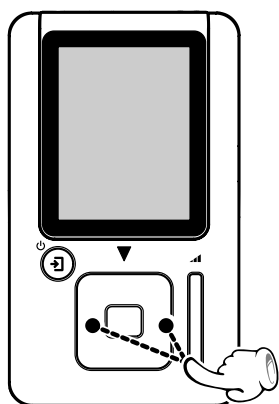
「アップデート」:

ファームウェアをアップデートするときに選びます。(アップデートできる状態のときにのみ表示されます)

設定を変更／確認する

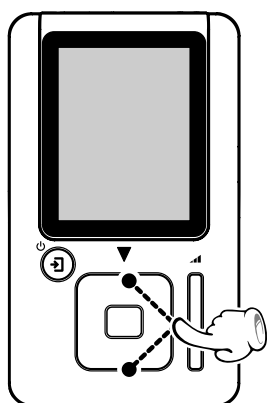
日付と時刻を設定する

- 1 「日付と時刻」の設定画面で、マルチコントロール[右／左]ボタンを押して変更したい項目を選ぶ。



- マルチコントロール[右]ボタンを押すたびに、「年」→「月」→「日」→「午前」または「午後」→「時」→「分」の項目に移動します。マルチコントロール[左]ボタンを押すと逆方向に移動します。
- 「年」を選んでいるときにマルチコントロール[左]ボタンを押すと「設定」画面に戻ります。
- 「時刻形式」の設定を「24時間」に設定した場合は、「午前」または「午後」は表示されません。

- 2 マルチコントロール[上／下]ボタンを押して日付と時刻を合わせる。



マルチコントロール[上]ボタン：
数値が増える。

マルチコントロール[下]ボタン：
数値が減る。

- 3 手順1、2を繰り返して他の項目を合わせる。

- 4 マルチコントロール[中央]ボタンを押す。
日付と時刻を確定し「設定」画面に戻ります。

外付けハードディスクとして使う

プレーヤーを外付けハードディスクとして使うこともできます。

- 1** パソコンとプレーヤーを接続する。
☞ [Kenwood Media Application]取扱説明書 「パソコンとプレーヤーを接続する」 → [5](#)
- 2** パソコンのエクスプローラを起動する。
プレーヤーを外付けハードディスクとして認識します。
- 3** 「HD20GA7」フォルダを開く。
「スタート」⇒「マイコンピュータ」をクリックし「HD20GA7」をダブルクリックしても操作できます。

プレーヤーを外付けハードディスクとして使うときは、不用意にフォーマット(初期化)したり、フォルダを削除したりしないようにご注意ください。

万が一プレーヤーを初期化したりフォルダを削除してしまったときはファームウェアを修復してください。

☞ [Kenwood Media Application]取扱説明書 「ファームウェアの修復」 → [32](#)

POINT:

オーディオデータを削除したときは、プレーヤーと[Kenwood Media Application]でライブラリなどの内容が一致しません。この場合は下記の操作を行うことで、これらの内容を同じにすることができます。

☞ [Kenwood Media Application]取扱説明書 「ライブラリを更新する」 → [25](#)

☞ [Kenwood Media Application]取扱説明書 「同期フォルダを設定/転送をする」 → [26](#)

ファームウェアのアップデート

アップデートについては、ケンウッドWebページ(<http://www.kenwood.com/jhome.html>)内の「製品情報」あるいは「FAQ およびバージョンアップ情報」にてご案内しております。

用語解説

MP3

ISO(国際標準化機構)のワーキンググループであるMPEG が制定した国際規格。この圧縮方式では、約1/10 から1/12の圧縮率が得られます。

WAV

Windows の標準的な非圧縮音声ファイル。

WMA(Windows Media Audio)

米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮符号化方式、およびそれを使用したオーディオファイル。

タグ情報

オーディオファイルに書き込まれている、タイトル名、アーティスト名、アルバム名、ジャンルなどの情報。

DRM(Digital Rights Management)

音声や映像データの複製を制限し、デジタルデータの著作権を保護します。

メッセージ表示の一覧

表示	対策
オーディオデータがありません	ライブラリを更新してください。 ④ [Kenwood Media Application]取扱説明書 「ライブラリを更新する」 → ②5
オーディオデータが壊れています	再生しようとしているオーディオデータが壊れています。または、ビットレートが対応範囲外です。「Kenwood Media Application」または「Windows Media Player」を使用して、オーディオデータを転送しなおしてください。 ④ [Kenwood Media Application]取扱説明書 「オーディオデータをプレイヤーに転送する」 → ①7 「[Windows Media Player]を使用するとき」 → ②8
NO SYSTEM FOUND ON HDD	プレイヤー内蔵のハードディスクのファームウェアが壊れているため、プレイヤーが起動できません。「ファームウェアの修復」の手順でファームウェアを修復してください。 ④ [Kenwood Media Application]取扱説明書 「故障かな…?と思ったら」 → ③2
充電してください RECHARGE BATTERY	内蔵電池を充電してください。 ④ 「内蔵電池を充電する」 → ①4
ファイル数制限を越えています	項目またはファイル数を減らしてください。 1つの項目の中に表示または再生できる項目またはオーディオデータの数は、最大999個までです。
予期せぬエラー 何かボタンを押すとリセットします	何かボタンを押してリセットしてください。
これ以上お気に入りへ追加できません。	「お気に入り」には、最大50件まで登録できます。「お気に入り」から削除してください。 ④ 「[お気に入り]に登録する」 → ②9
BATTERYスイッチがOFFです 充電できません	<small>バッテリー</small> <small>オン</small> <small>オフ</small> BATT. ON/OFF スイッチを「 <small>オン</small> 」側にスライドする。 ④ 「内蔵電池を充電する」 → ①4

故障かな…？と思ったら

症状	対策
電源がはまらない、ボタンを押しても操作できない。	^{バッテリー オン オフ} BATT. ON/OFFスイッチが「OFF」になっている。 ^{バッテリー オン オフ} BATT. ON/OFFスイッチを「ON」側にスライドしてください。
	内蔵電池の残量が無くなっている。ACアダプターを接続して、内蔵電池を充電してください。 ☞ 「内蔵電池を充電する」 → 14
	ホールド機能がオンになっている。 ^{ホールド} HOLDスイッチを戻し、ホールド機能を解除してください。 ☞ 「各部のなまえと働き」 → 9
	パソコンと接続している。プレーヤーをパソコンに接続しているときは、プレーヤーの操作はできません。
充電しても直ぐに残量がなくなる	内蔵電池が劣化している。新しい内蔵電池に交換する。 (内蔵電池の交換については、お買い上げの販売店または最寄りのケンウッドサービス窓口へご依頼ください)
再生できない	オーディオデータがない。PCアプリケーションソフトウェアを使い、オーディオデータをプレーヤーに転送してください。 ☞ [Kenwood Media Application]取扱説明書 「オーディオデータをプレーヤーに転送する」 → 17
音が聞こえない	ヘッドホンが正しく接続されていない。ヘッドホンと本体の接続を確認してください。 ☞ 「オーディオデータを再生する」 → 16
	音量の調節が最小になっている。音量を調節してください。 ☞ 「音量の調節」 → 19
充電操作をしても充電中の画面にならない	^{バッテリー オン オフ} BATT. ON/OFFスイッチが「OFF」になっている。 ^{バッテリー オン オフ} BATT. ON/OFFスイッチを「ON」側にスライドする。 ☞ 「内蔵電池を充電する」 → 14
	正しく接続されていない。ACアダプター、電源コードと本体の接続を確認してください。 ☞ 「内蔵電池を充電する」 → 14
	使用温度の範囲をはずれている。使用温度の範囲内で充電してください。 ☞ 「使用上のお願い」 → 4
ACアダプターを接続中に充電中の表示が消える	プレーヤーの温度上昇を制限するために、自動的に充電を中止している。故障ではありません。しばらくすると充電が再開されます。
パソコンがプレーヤーを認識しない	パソコンと正しく接続されていない。パソコンとプレーヤーの接続を確認する。 ☞ 「内蔵電池を充電する」 → 14 プレーヤーの電源がオフになっている。電源をオンにする。 ☞ 「電源を入れる/切る」 → 16

■ リセットするには

電源がオンのときの接続コードの抜き差しや、あるいは外部からの要因により、誤動作(操作できない、ディスプレイの誤表示など)することがあります。この場合、次の手順をお試しください。

1 本体からACアダプターを抜く。

2 ^{バッテリー オン オフ}BATT. ON/OFF スイッチをいったん「OFF」にし、5秒程度たってから再度「ON」にする。
^{バッテリー オン オフ}BATT. ON/OFFスイッチを「OFF」側にスライドにすると、以下の設定が初期値に戻ります。

- タイマー設定
- 日付と時刻

POINT:

プレーヤーをリセットしても内蔵ハードディスクのオーディオデータなどは消去されません。

定格

内蔵電池..... リチウムイオン充電電池
質量(重量) 約 140 g

外形寸法

幅×高さ×奥行[突起物含まず]

..... 61 mm × 104 mm × 17 mm

幅×高さ×奥行[突起物含む]

..... 61 mm × 104.2 mm × 17.6 mm

オーディオ形式:

MP3

WMA(Windows Media Audio)

WAV(PCM)

記録媒体(内蔵ハードディスク) *1 1.8 インチ、20 GB

最大収録時間/曲 *2 約 666 時間/ 約 10,000 曲

連続再生時間 *3 約 24 時間

インターフェイス USB 2.0/ USB 1.1

ヘッドホン出力 6 mW + 6 mW (16Ω)

液晶ディスプレイ *4

..... 2.2型QVGA低温ポリシリコンTFTカラー液晶

POINT:

- *1 1GBを10億バイトで計算した数値です。実際のフォーマットされた容量は、表記の容量より少なくなります。
- *2 64 kbpsのWMA形式で1曲約4分の場合。
- *3 ディスプレイのバックライト消灯時。64kbpsのWMAオーディオデータを再生時。0.1mW+0.1mW出力時(16Ω)。(これらの数値は参考値であり、保証する値ではありません。)
- *4 液晶モニターは、高精度の技術で作られておりますが、一部に非点灯、常時点灯の表示(画素)が存在することがありますが、故障ではありませんあらかじめご了承ください。

ACアダプター(AC-050150A):

電源 AC100-240V (50/60 Hz)

定格入力容量 0.2A 13W

定格出力 DC5V 1.5A

本製品は「JIS C61000-3-2適合品」です。

- これらの定格およびデザインは、改善のため、予告なく変更することがあります。
- 極端に寒い(水が凍るような)場所では十分な性能が発揮できないことがあります。

製品に関する一般的なご質問を弊社Webページにて公開しております。

お問い合わせの前にぜひ一度ご覧ください。

URL: <http://www.kenwood.com/jhome.html>

■ サンプリング周波数とビットレートの組み合わせについて

プレーヤーで再生できるオーディオデータの、サンプリング周波数とビットレートの組み合わせは、下記のとおりになります。これ以外の組み合わせのオーディオデータについては、正常に再生できない場合があります。

MP3

サンプリング周波数 22.05/44.1/48kHz

ビットレート 32kbps~320kbps

WMA(Windows Media Audio)

サンプリング周波数 44.1kHz

ビットレート 48kbps~192kbps

WAV(PCM)

サンプリング周波数 22.05/44.1kHz

ビット数 16ビット

POINT:

VBR(Variable Bit Rate:可変ビットレート)のオーディオデータは、上記のビットレートの範囲外になる場合があります、再生できないことがあります。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

コンピュータとの接続および添付アプリケーションについてのお問い合わせ、修理のご相談は、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

電話 (0570) 010-114 (ナビダイヤル) 携帯・PHSでのご利用は (045) 933-5133

FAX (045) 933-5553

住所 〒226-8525 横浜市緑区白山 1-16-2

アフターサービスについては、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口にご相談ください。(ケンウッドサービス窓口のお問い合わせ先は、クイックスタートマニュアルをご覧ください。)

KENWOOD

デジタルオーディオプレーヤー

HD20GA7

[Kenwood Media Application] 取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございました。

ご使用前に、クイックスタートマニュアル、[プレーヤー]取扱説明書および [Kenwood Media Application]取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。

また、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全のため、必ずクイックスタートマニュアルの『安全上のご注意』をお読みのうえでご使用ください。

製品に関する一般的なご質問を弊社Webページにて公開しております。
お問い合わせの前にぜひ一度ご覧ください。

URL: <http://www.kenwood.com/jhome.html>

株式会社 ケンウッド
Kenwood Corporation

目次

準備編

アプリケーションソフトウェア「Kenwood Media Application」について	3
動作環境	4
パソコンとプレーヤーを接続する	5
アプリケーションソフトウェアのインストール	6
アプリケーションソフトウェアのアンインストール(削除)	9
アプリケーションソフトウェアの更新	10
アプリケーションソフトウェアのアップデート	10
オーディオデータをプレーヤーに転送する手順	11
パソコンからプレーヤーを取り外す	12

基本編

「Kenwood Media Application」を起動する ...	13
起動のしかた	13
メイン画面	13
ライブラリを見る	16
オーディオデータをプレーヤーに転送する ...	17
オーディオデータをプレーヤーから削除する	18

応用編

プレイリストの作成	19
プレイリストの作成/追加	19
プレイリストの編集	20
プレイリストをプレーヤーに転送する	21
プレーヤーの「お気に入り」をプレイリストに変換する	21
曲情報を編集する	22
ジャケット画像の設定	23
ジャケット画像の一括設定	24
ライブラリを更新する	25
ライブラリの自動更新	25
ライブラリの手動更新	25
同期フォルダを設定/転送をする	26
同期フォルダを設定する	26
同期フォルダを転送する	27
「Windows Media Player」を使用するとき ...	28
オーディオデータを転送する	28

知識編

用語解説	30
メッセージ表示の一覧	31
故障かな…?と思ったら	32
よくある質問	33

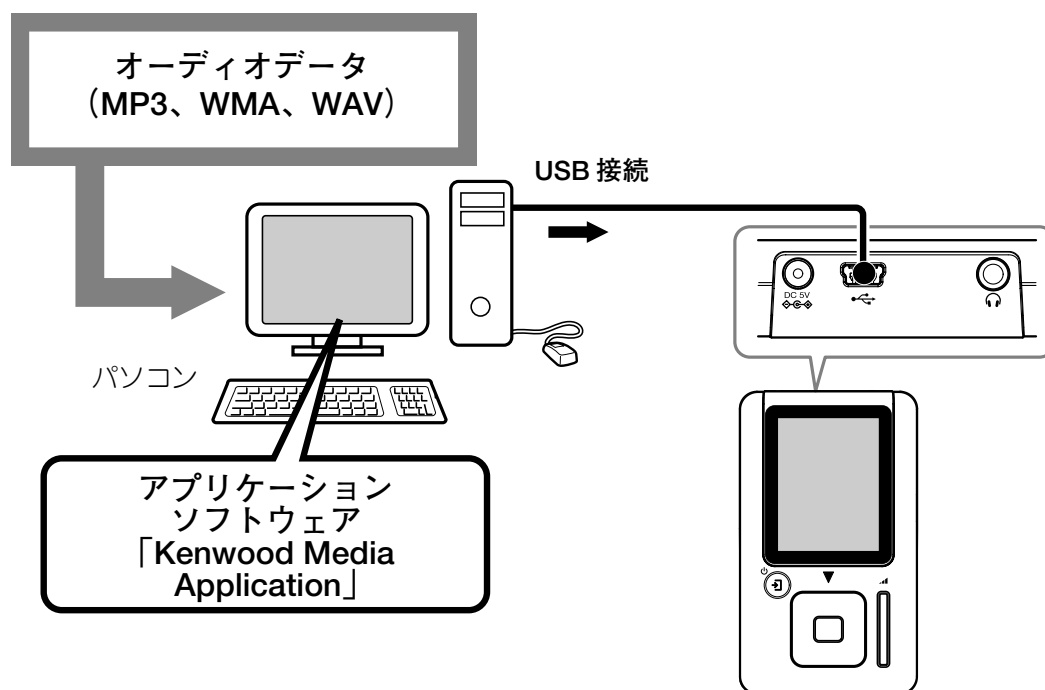
アプリケーションソフトウェア「Kenwood Media Application」について

「Kenwood Media Application」は、プレーヤーと組み合わせて使うアプリケーションソフトウェアです。

- このソフトウェアの一部もしくは全部を、複製もしくは修正、追加等の改変をしてはならないものとします。
- このソフトウェアを使用したことによって生じた使用者もしくは第三者の損害に関しては、当社は一切その責任を負いかねます。
- このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

■ パソコンのオーディオデータの転送

パソコン内のオーディオデータをプレーヤーに転送することができます。



■ ライブラリの管理

- パソコン内やプレーヤーのハードディスク内に保存されているオーディオデータのライブラリ(アーティスト、アルバム、ジャンル、プレイリスト)を表示することができます。
- パソコン内やプレーヤーのハードディスク内に保存されているオーディオデータの曲情報を編集することができます。
🔗 「用語解説」 → 30
- プレイリストの作成や編集ができます。

POINT:

- 「Kenwood Media Application」、「Windows Media Player」を使ってプレーヤーに転送したオーディオデータは、暗号化処理されているので、このプレーヤー以外では再生できません。
- 「Kenwood Media Application」、「Windows Media Player」以外を使ってプレーヤーに転送したオーディオデータは再生できません。

アプリケーションソフトウェア「Kenwood Media Application」について

動作環境

- **オペレーティングシステム(OS):**
 - Microsoft Windows XP Professional
 - Microsoft Windows XP Home Edition
 - Microsoft Windows 2000 Professional
- **パソコン:**
 - IBM PC/AT 互換機
- **CPU:**
 - Intel Pentium II 300MHz 以上 (Pentium III 1GHz以上を推奨)
- **メモリ:** 128MB以上
- **ハードディスク空き容量:**
 - オーディオデータを除き160MB以上
- **USB端子(USB 2.0/USB 1.1)**
- **「Windows Media Player 9」または「Windows Media Player 10」**

POINT:

- 上記に適合するすべての環境について動作保証するものではありません。
- 上記OSがプリインストールされたパソコンをご使用ください。OSをアップグレードしたパソコンについては動作保証はいたしません。
- 自作パソコンでの動作保証はいたしません。
- 「Kenwood Media Application」をご使用になるには、管理者(Administrator)の権限が必要です。アドミニストレータ
- セキュリティシステムの処理上、他のセキュリティシステムを採用しているアプリケーションと同時に使用しないでください。アプリケーションのフリーズ、システムの再起動などの問題が発生する場合があります。

商標について

- Microsoft、Windows、Windows Media は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- IBMおよびPC/ATは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- PentiumおよびIntelは、Intel Corporationの米国または他の国における商標または登録商標です。
- Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。

その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

- 本ソフトウェアの一部に、(株)東芝が開発した技術が含まれています。

パソコンとプレーヤーを接続する

プレーヤーにACアダプターを接続したうえで、パソコンとプレーヤーをUSBケーブルで接続してください。ACアダプターを接続していないと電池の消耗によりプレーヤーの内蔵ハードディスクに記録されているデータが破壊されることがあります。

アプリケーションソフトウェアをインストールするときやパソコンからプレーヤーにデータを転送しているときは、ACアダプターやUSBケーブルを抜いたりしないでください。

プレーヤーに付属のACアダプター「AC-050150A」(JEITA規格・極性統一型プラグ付き)をご使用ください。


1 パソコンを起動する。

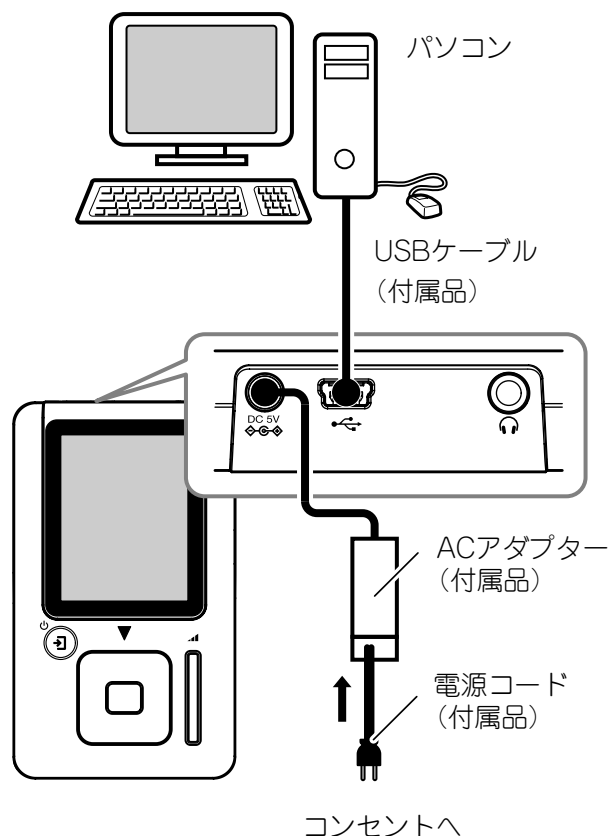
2 プレーヤーにACアダプター(付属品)を接続する。

☞ [プレーヤー取扱説明書] 「内蔵電池を充電する」 - 14

3 電源ボタンを押してプレーヤーの電源をオンにする。

4 USBケーブル(付属品)を使って、パソコンとプレーヤーを接続する。

接続中は、ディスプレイに「」と表示します。このときはプレーヤーの操作はできません。



重要:

必ずACアダプターを接続したうえで、パソコンとプレーヤーを接続してください。

USB接続中はプレーヤーの^{バッテリー}BATT. ^{オン}ON/^{オフ}OFFスイッチを「OFF」にしないでください。データが破壊されることがあります。

POINT:

USBハブを使用してパソコンと接続した場合の動作は保証できません。

アプリケーションソフトウェアのインストール

「Kenwood Media Application」、「Windows Media Player 用プラグイン」、「プレーヤー」取扱説明書および「アプリケーションソフトウェア」取扱説明書をインストールします。インストールするときは、お手持ちのパソコンの動作環境を確認してください。また、取扱説明書のPDFを見るには、別途「Adobe Reader」をインストールしてください。

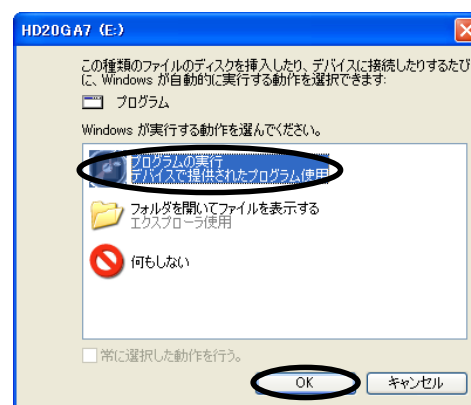
重要:

インストールの際は、管理者権限 (Administrator) のユーザーでログインして実行し、他のアプリケーションを終了してください。

1 「パソコンとプレーヤーを接続する」(→📖)の手順1～手順4の操作を行う。

パソコンにはじめてプレーヤーを接続すると、自動的にアプリケーションソフトウェアのインストーラが起動します。

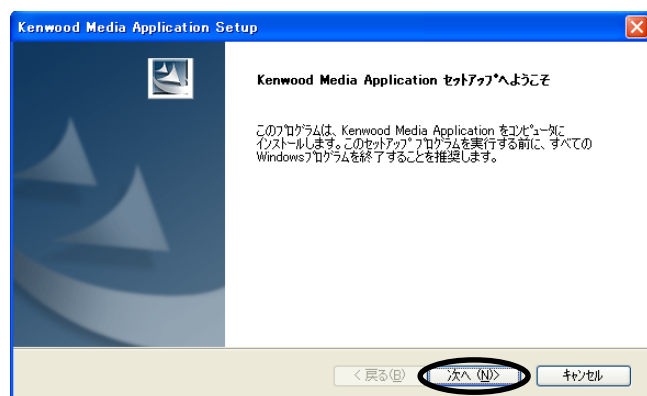
Microsoft Windows XP Professional/
Microsoft Windows XP Home Editionのときは:
「プログラムの実行」を選び、「OK」ボタンをクリックしてください。



インストーラが起動しないときは:

エクスプローラなどから「HD20GA7」→「📁 Install」をダブルクリックしてください。

2 インストーラの初期画面で「次へ」をクリックする。

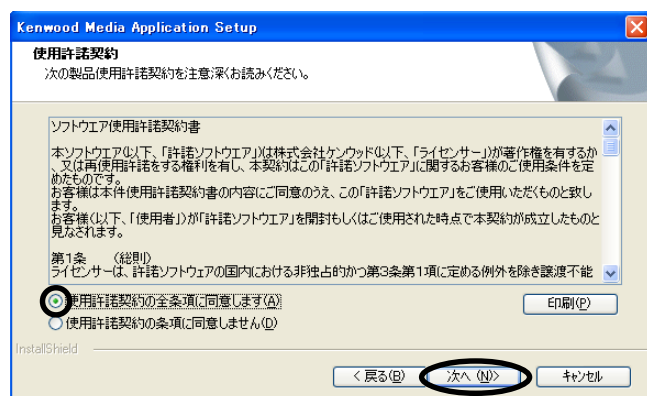


「使用許諾契約」画面を表示します。

次ページにつづく

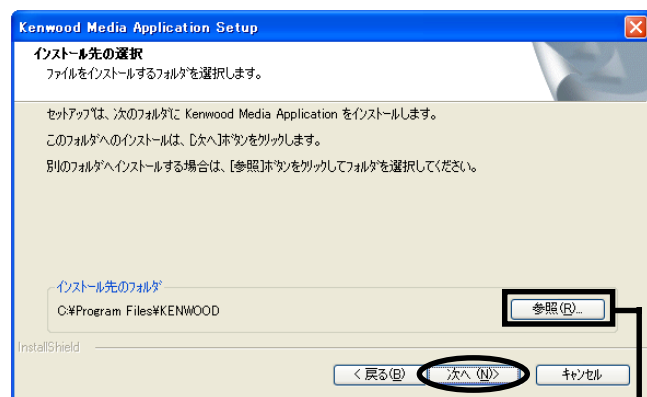
アプリケーションソフトウェアのインストール

- 3** 「使用許諾契約」画面の内容をよく読み同意のうえ「使用許諾契約の全条項に同意します」を選び、「次へ」をクリックする。



インストール先の選択画面を表示します。
お手持ちのパソコンの環境により表示される内容は異なる場合があります。

- 4** インストール先を指定し「次へ」をクリックする。



インストール先の変更がないときは「**Program Files**」内に「**KENWOOD**」を作成します。

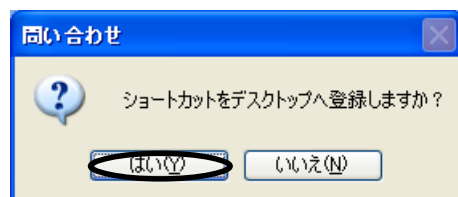
「KENWOOD」フォルダにインストールするもの:

- 実行ファイルなどアプリケーションソフトウェアの起動に必要なファイル。
- 「**KWSYSTEM**」フォルダにプレーヤーのファームウェアを格納します。
- 「**MANUAL**」フォルダに取扱説明書PDFファイルを格納します。
- 「**INSTALL**」フォルダにインストーラのバックアップを格納します。

変更する場合は「参照」をクリックし、インストール先を設定してください。指定したフォルダに上記の内容をインストールします。

- 5** 「インストール」をクリックする。
インストールを開始します。

- 6** ショートカットアイコンをデスクトップに登録するときは「はい」をクリックする。

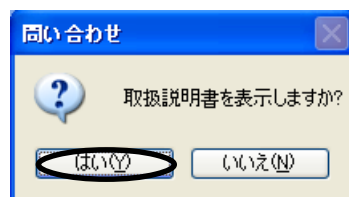


「はい」を選ぶと、デスクトップにショートカットアイコンを作成します。

次ページにつづく

アプリケーションソフトウェアのインストール

7 セットアップが終了したときに取扱説明書を表示するときは「はい」をクリックする。



「はい」を選ぶと、セットアップ終了時に取扱説明書を表示します。

- 取扱説明書を表示するには「Adobe Reader」が別途必要です。

8 手順7で「はい」をクリックしたときは、取扱説明書を表示します。

9 インストールが終了したら、「完了」をクリックする。

再起動を促す画面が表示されたときは再起動します。(お手持ちのパソコンの環境により表示される画面が異なります)。

アプリケーションソフトウェアのインストール

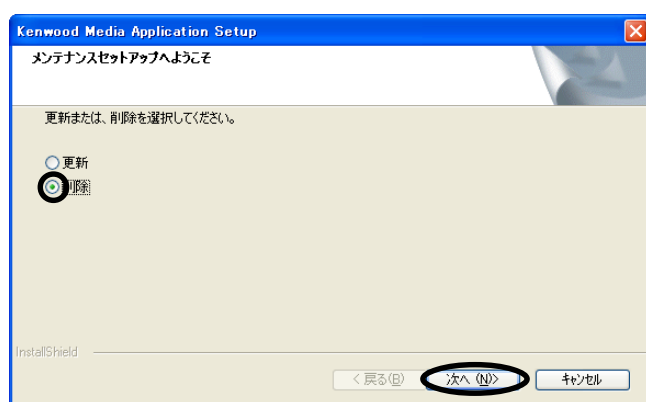
アプリケーションソフトウェアのアンインストール(削除)

ソフトウェアが不要になった場合は、プログラムを削除します。ソフトウェアを使用しているときは、ソフトウェアを終了してからアンインストールしてください。

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム](または[プログラム]) → [KENWOOD] → [Kenwood Media Application] → [更新と削除]をクリックする。

メンテナンスセットアップ画面を表示します。

- 2 「削除」を選び、「次へ」をクリックする。



インストールした、「KENWOOD」フォルダに格納されたプログラムやファイルおよびOSに書き込まれたレジストリを削除します。

- 3 アンインストールが終了したら、「完了」をクリックする。

再起動を促す画面が表示されたときは再起動します。(お手持ちのパソコンの環境により表示される画面が異なります)。

- アンインストールが正常に終了しても、「HD20GA7」フォルダに以下のバックアップファイルが残ります。完全に削除するには、エクスプローラーなどで「HD20GA7」フォルダを削除してください。
- 「KWSYSTEM」フォルダにファームウェアが格納されています。プレーヤーのファームウェアを復旧するときには必要です。
- 「INSTALL」フォルダにインストーラーのバックアップが格納されています。再インストールするときには、このフォルダ内の実行ファイル「Install.bat」をダブルクリックしてください。

アプリケーションソフトウェアのインストール

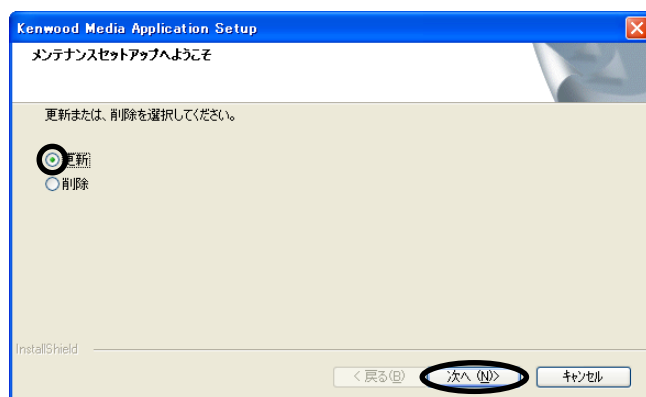
アプリケーションソフトウェアの更新

アプリケーションソフトウェアの動作が不安定なときに更新(上書きインストール)することができます。

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム](または[プログラム]) → [KENWOOD] → [Kenwood Media Application] → [更新と削除]をクリックする。

メンテナンスセットアップ画面を表示します。

- 2 「更新」を選び、「次へ」をクリックする。



アプリケーションソフトウェアを更新します。

- 3 「アプリケーションソフトウェアのインストール」(→📖)の手順5～手順9の操作をする。

アプリケーションソフトウェアのアップデート

アップデートについては、ケンウッドWebページ(<http://www.kenwood.com/jhome.html>)内の「製品情報」あるいは「FAQ およびバージョンアップ情報」にてご案内しております。

オーディオデータをプレーヤーに転送する手順

パソコン上のMP3、WMA、WAVのオーディオデータを「Kenwood Media Application」を使って、プレーヤーに転送します。音楽CDをパソコンに取り込むには、「Windows Media Player」などを使用します。

- 1 パソコンとプレーヤーを接続する。 →  5
- 2 「Kenwood Media Application」を起動する。 →  13
- 3 オーディオデータをプレーヤーに転送する。 →  17
- 4 パソコンからプレーヤーを取り外す。 →  12

POINT:

「Windows Media Player」を使って、プレーヤーにオーディオデータを転送することもできます。

🔗 「「Windows Media Player」を使用するとき」 →  28

■ 「Windows Media Player」でオーディオデータを取り込む場合のお願い

音楽CDからオーディオデータをパソコンに取り込む場合は、「Windows Media Player 9」または「Windows Media Player 10」で以下の設定をしてください。


- 1 「ツール」メニューの「オプション」をクリックする。
- 2 「音楽の取り込み」タブをクリックする。
「Windows Media Player 9」のときは、「音楽の録音」をクリックします。
- 3 「取り込んだ音楽を保護する」のチェックを外す。
「Windows Media Player 9」のときは、「保護された音楽を録音する」のチェックを外す。

パソコンからプレーヤーを取り外す

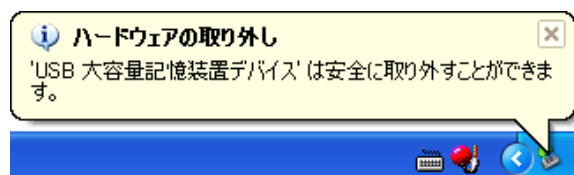
パソコンからプレーヤーを取り外すには、以下の手順で行います。

取り外す前にすべてのアプリケーションソフトウェアを終了してください。

■ Microsoft Windows XP Professional / Microsoft Windows XP Home Edition のとき：

1 タスクバーの  「ハードウェアの安全な取り外し」をクリックする。

2 「USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (G:) を安全に取り外します」をクリックする。
「ハードウェアの取り外し」画面が表示されます。



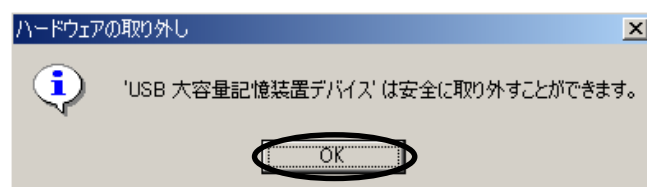
3 プレーヤーからUSBケーブルを抜く。

■ Microsoft Windows 2000 Professional のとき：

1 タスクバーの  「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」をクリックする。

2 「USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (G:) を停止します」をクリックする。
「ハードウェアの取り外し」画面が表示されます。

3 「OK」をクリックする。



4 プレーヤーからUSBケーブルを抜く。


POINT:

- 表示画面はお手持ちのパソコンの環境により異なります。
- 詳しくは、お手持ちのパソコンの取扱説明書をお読みください。

「Kenwood Media Application」を起動する

起動のしかた

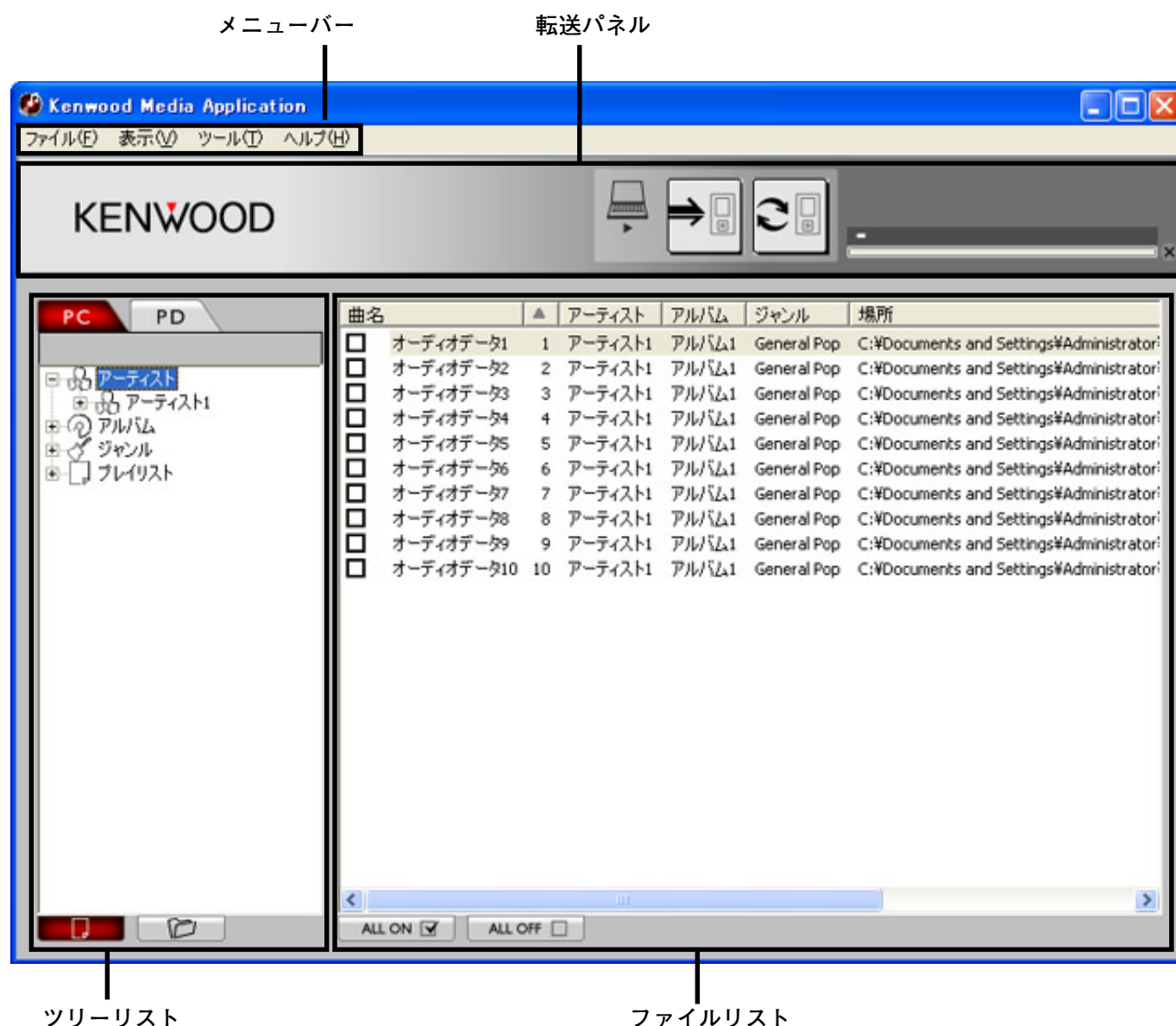
「Kenwood Media Application」をご使用になるには、管理者 (Administrator) の権限が必要です。

1 デスクトップのショートカットアイコン  をダブルクリックする。

「Kenwood Media Application」のメイン画面を表示します。

「スタートメニュー」⇒「すべてのプログラム」⇒「KENWOOD」⇒「Kenwood Media Application」⇒「Kenwood Media Application」をクリックしても「Kenwood Media Application」を起動することができます。

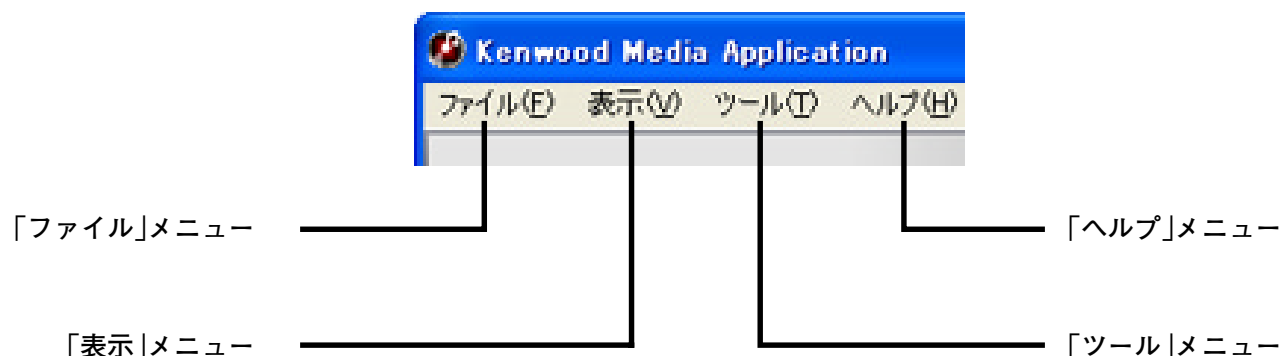
メイン画面



「Kenwood Media Application」を起動する

メイン画面

■ メニューバー



「ファイル」メニュー

「新規プレイリスト」 → 19

新しくプレイリストを作成します。(キーボードの[Ctrl]+[N]を入力しても操作できます)

「お気に入りをプレイリストに変換」 → 21

プレーヤーで登録した「お気に入り」の内容をプレイリストに変換します。

「削除」

プレイリストを削除します。(キーボードの[Del]を入力しても操作できます)

「名前の変更」

「プレイリスト」名を変更します。

「終了」

「Kenwood Media Application」を終了します。

「表示」メニュー

「表示モード」

ライブラリビューとフォルダビューを切り換えます。

「ライブラリビュー」:ライブラリ(アーティスト、アルバム、ジャンル、プレイリスト)をツリー表示します。

「フォルダビュー」:
フォルダをツリー表示します。

「ドライブの選択」

表示するドライブを選びます。

「1つ上の階層へ」

フォルダの階層を1つ上に移動して表示します。

「最新の状態に更新」

フォルダやファイルの表示を最新の状態に更新します。(キーボードの[F5]を入力しても操作できます)

「ツール」メニュー

「ライブラリ更新」 → 25

ライブラリを最新の状態に更新します。(キーボードの[Ctrl]+[F5]を入力しても操作できます)

「同期」 → 27

同期フォルダの内容をプレーヤーにフォルダごと転送します。(キーボードの[Ctrl]+[F4]を入力しても操作できます)

「PCからPDへ転送」 → 17

プレーヤーにオーディオデータを転送します。

「曲情報編集」 → 22

曲情報やジャケット画像を編集します。

「ジャケット一括設定」 → 24

ジャケット画像をアルバム単位で設定できます。

「オプション」 → 26

同期フォルダを指定します。

「ヘルプ」メニュー

「バージョン情報」

バージョン情報を表示します。

「Kenwood Media Application」を起動する

メイン画面

■ クイックメニュー

フォルダまたはファイルを選んで右クリックすると、クイックメニューを表示します。

フォルダを選んだとき

- 「削除」*
- 「プレイリストの転送」*
- 「PCからPDへ転送」
- 「ジャケット一括設定」**

* ツリーリストでプレイリストを選んだときのみ

** 「PD」タブを選んだときのみ

ファイルを選んだとき

- 「曲情報編集」
- 「削除」*
- 「プレイリストへ追加」*
- 「PCからPDへ転送」

* ツリーリストでライブラリを選んだときのみ

以下を除き、メニューバーから選んだメニュー項目と同じ操作をします。

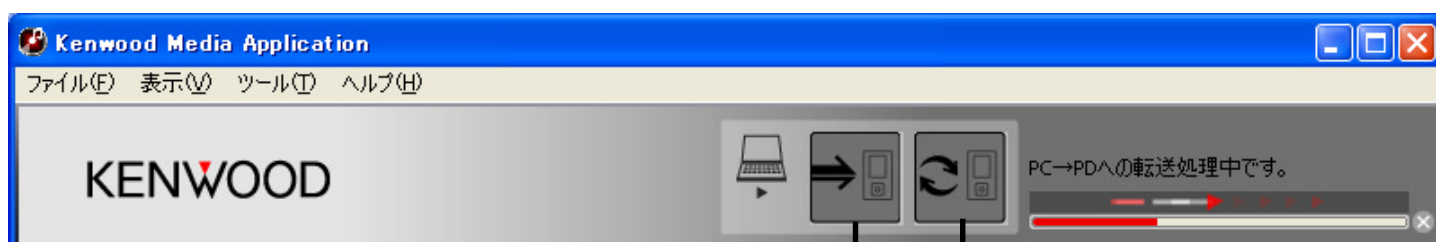
「プレイリストの転送」

選んだプレイリストをプレーヤーに転送します。 → 21

「プレイリストへ追加」

選んだオーディオデータをプレイリストに追加します。 → 19

■ 転送パネル



転送ボタン

同期ボタン

ライブラリを見る

オーディオデータのライブラリ(アーティスト、アルバム、ジャンル、プレイリスト)を見ることができます。

1 パソコンとプレーヤーを接続し、「Kenwood Media Application」を起動する。

☞ 「パソコンとプレーヤーを接続する」 → 5

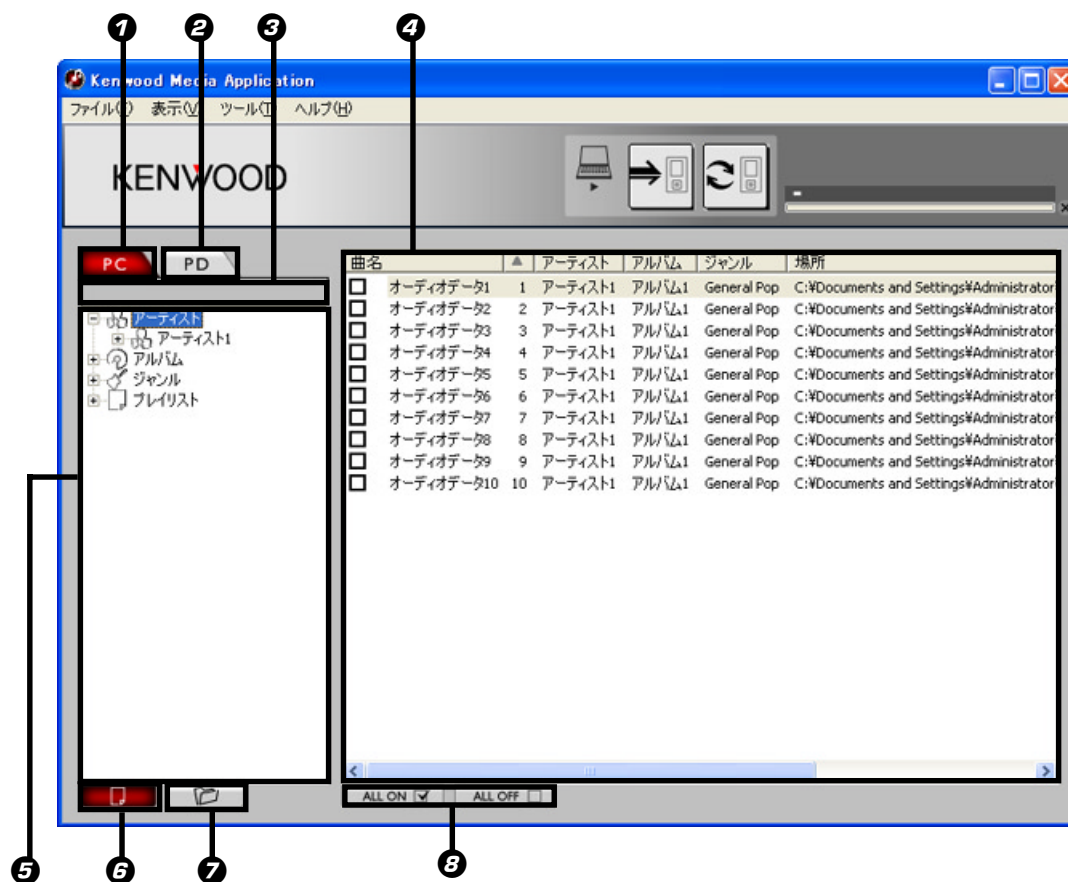
☞ 「「Kenwood Media Application」を起動する」 → 13

2 「PC」タブをクリックする。

- ライブラリを利用するには、あらかじめライブラリ用のデータベースを作成する必要があります。

☞ 「ライブラリを更新する」 → 25

- 「PD」タブをクリックすると、プレーヤーの内蔵ハードディスクのライブラリを表示します。



① 「PC」タブ

② 「PD」(Portable Device: ポータブル デバイス)タブ

③ ドライブ選択ボタン

④ ファイルリスト

フォルダビューを選んだときは、ファイル名、フォルダ名、ファイルサイズおよび更新した日時を表示します。

ライブラリビューを選んだときは、曲名、トラック番号、アーティスト、アルバム、ジャンルおよびファイルの格納場所を表示します。

⑤ ツリーリスト

⑥ ライブラリビューボタン

ライブラリをツリー構造で表示します。

⑦ フォルダビューボタン

フォルダをツリー構造で表示します。

⑧ 「ALL ON」、「ALL OFF」ボタン

POINT:

- ツリーリストに表示するドライブやフォルダアイコンの左側にある「+」または「-」をクリックすることで、1つ下の階層にあるファイルやフォルダについて、表示/非表示を選ぶことができます。
- 「表示」メニューの「フォルダビュー」を選ぶと、パソコンやプレーヤー内のツリーリストをそのまま表示します。

オーディオデータをプレーヤーに転送する

「Kenwood Media Application」、「Windows Media Player」を使ってプレーヤーに転送したオーディオデータ (MP3、WMA、WAV) は、暗号化処理されているので、このプレーヤー以外では再生できません。また、「Kenwood Media Application」、「Windows Media Player」以外を使ってプレーヤーに転送したオーディオデータは再生できません。

著作権保護されたオーディオデータについては、「Windows Media Player」を使って転送してください。

☞ 「「Windows Media Player」を使用するときは」 - 28

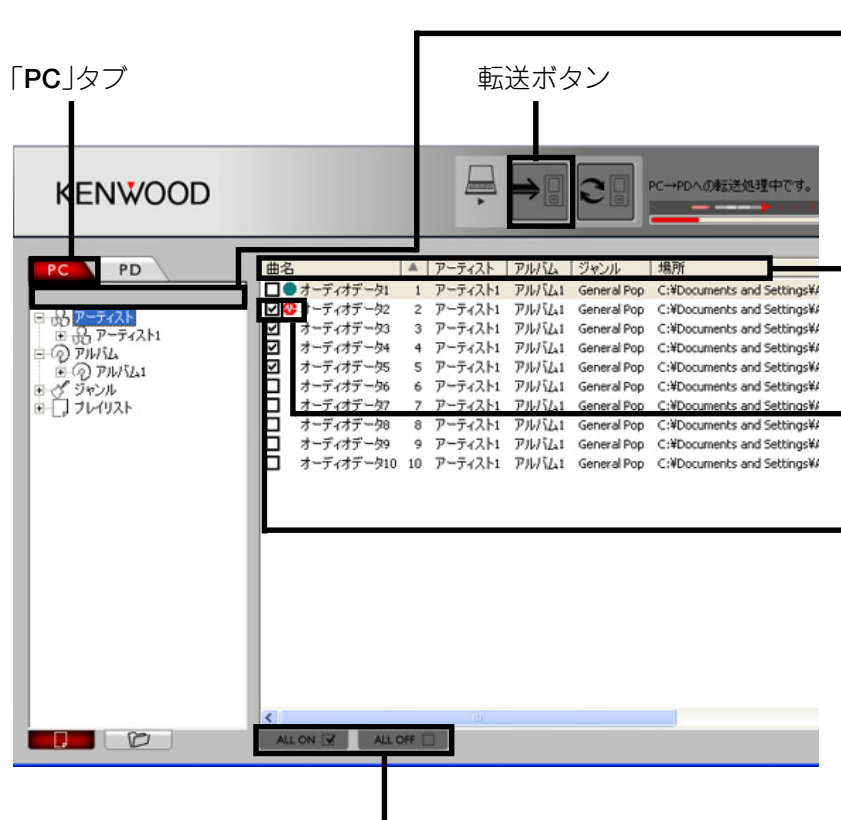
1 パソコンとプレーヤーを接続し、「Kenwood Media Application」を起動する。

☞ 「パソコンとプレーヤーを接続する」 - 5

☞ 「「Kenwood Media Application」を起動する」 - 13

2 ツリーリストから転送するライブラリやフォルダをクリックする。

パソコン内の各ライブラリまたはプレイリストに記録されているオーディオデータをファイルリストに表示します。



ドライブ選択ボタン:

「PC」タブで選んだデバイスに複数のドライブがあるときに、ドライブを選ぶことができます。

表示された項目を選びクリックするたびに、リストの表示内容を降順／昇順に並び換えることができます。

オーディオデータを転送すると転送状況を示すアイコンに切り換わります。

ボックスをクリックすると、オーディオデータに マークが付きます。 マークがついているときにクリックしたときは、 マークを外します。

「ALL ON」をクリックすると、ファイルリストに表示されたすべてのオーディオデータに マークがつきます。

「ALL OFF」をクリックすると、オーディオデータに付いている マークを外れます。

3 転送するオーディオデータに マークを付けて、転送パネルの転送ボタンをクリックする。

ファイルリストに マークを付けたオーディオデータをプレーヤーに転送します。(フォルダビューでフォルダに マークを付けたときは、フォルダごと転送できます。)

以下の方法でも操作できます:

- 「ツール」メニューの「PCからPDへ転送」をクリックする。
- オーディオデータを選んだ状態で、右クリックすると、クイックメニューを表示します。表示されたクイックメニューの「PCからPDへ転送」をクリックする。

オーディオデータをプレーヤーに転送する

POINT:

- オーディオデータをファイルリストに表示する順番は、「曲名」、「トラック番号」、「アーティスト」、「アルバム」、「ジャンル」または「場所」の項目でソートすることができます。(ただし、ソート結果を保存することや転送することはできません。)
- 暗号化されたオーディオデータのファイル名称には、拡張子「.KXD」が付加されます。
- プレーヤーに転送したオーディオデータをパソコンにコピーしても(戻しても)、暗号化されたままで元のファイル形式には戻りません。
- 同期機能を使って転送することもできます。
☞「同期フォルダを設定/転送をする」 → 20
- 「Kenwood Media Application」では、「WMA Professional」、「WMA Lossless」、「WMA Voice」フォーマットのオーディオデータは転送することは出来ません。「Windows Media Player」を使って転送してください。
- ライセンス付きWMAファイルについては、「Windows Media Player」を使って転送してください。
- プレーヤーに転送できるオーディオデータのファイルの形式は以下のとおりです：
WMA ファイル(拡張子「.wma」)
MP3 ファイル(拡張子「.mp3」)ID3タグは、Ver. 2.2、2.3、2.4に対応
WAV ファイル(拡張子「.wav」)
- プレーヤーに転送できるオーディオデータのファイル名文字数は最大77文字(拡張子除く)までです。

オーディオデータをプレーヤーから削除する

パソコンからプレーヤーに転送したオーディオデータはエクスプローラを使い削除します。

1 パソコンとプレーヤーを接続する。

☞「パソコンとプレーヤーを接続する」 → 5

2 パソコンのエクスプローラを起動する。

3 「HD20GA7」を開く。

「スタート」⇒「マイコンピュータ」をクリックし「HD20GA7」をダブルクリックしても操作できます。

4 削除するフォルダまたはオーディオデータを選び、右クリックして「削除」を選ぶ。

「フォルダ削除の確認」または「ファイル削除の確認」画面が表示され、「はい」をクリックすると選んだフォルダまたはオーディオデータを削除します。

オーディオデータを削除したときは、プレーヤーと「Kenwood Media Application」でライブラリなどの内容が一致しません。

この場合は下記の操作を行うことで、これらの内容を同じにすることができます。

☞「ライブラリを更新する」 → 25

☞「同期フォルダを設定/転送をする」 → 26

プレイリストの作成

お好みのオーディオデータ(パソコン側では「MP3」、「WMA」、「WAV」/プレーヤー側では「KXD」データのみ)をプレイリストに登録してプレーヤーに転送し、プレーヤーで設定した再生モードにしたがい再生することができます。

プレイリストの作成/追加

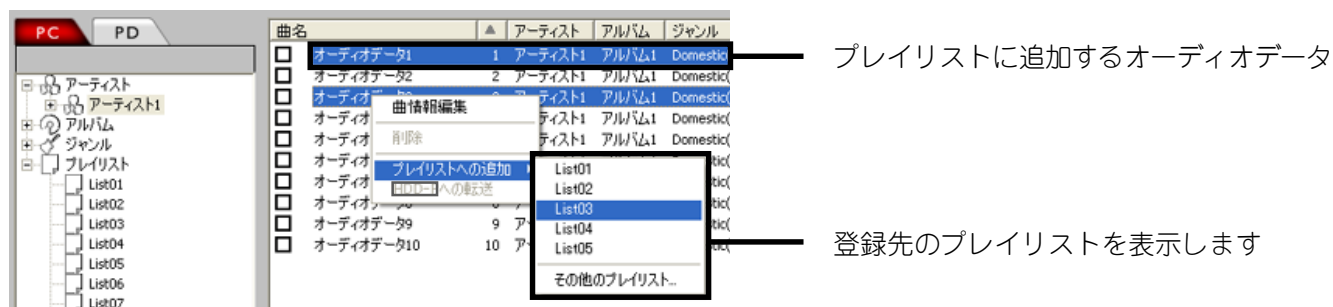
新たに作成したプレイリストやすでにあるプレイリストにオーディオデータを追加できます。

- 1 「ファイル」メニューの「新規プレイリスト」をクリックする。
新たに作成したプレイリストの名称は「新規プレイリスト」になります。プレイリスト名は変更することができます。
☞「プレイリスト名の変更」 → 20
(最大で999件までプレイリストを作成することができます。)

- 2 ツリーリストからプレイリストに追加するオーディオデータがあるフォルダまたはライブラリを選ぶ。

- 3 ファイルリストからプレイリストに追加するオーディオデータを選び、右クリックする。

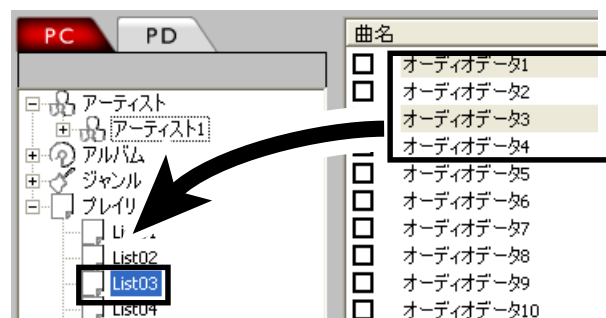
- 4 表示されたショートカットメニューの「プレイリストへ追加」をクリックする。
登録先のプレイリストをプルダウンメニューに表示します。(プレイリストが6件以上あるときは、「プレイリストへの追加」から「その他のプレイリスト」をクリックすると「プレイリストの選択」ダイアログを表示します。)



- 5 プルダウンメニューから、追加するプレイリストを選ぶ。
「プレイリストの選択」ダイアログを表示したときは、プレイリストを選び「選択」ボタンをクリックします。

ドラッグ&ドロップで登録する

手順3でファイルリストからオーディオデータを選び、フォルダツリーのプレイリストにドラッグ&ドロップして登録することもできます。



POINT:

プレイリストに追加したオーディオデータをファイルリストに表示する順番は、「曲名」、「トラック番号」、「アーティスト」などの項目でソートすることができます。(ただし、ソート結果を保存することや転送することはできません。)

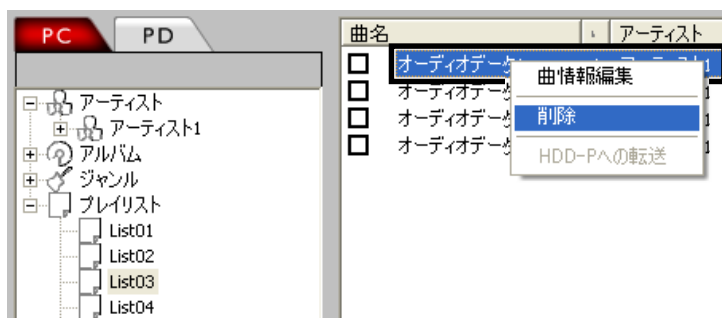
プレイリストの作成

プレイリストの編集

プレイリストに登録した内容の削除やプレイリスト名の編集操作ができます。

■プレイリストからオーディオデータを削除する：

- 1 ツリーリストから削除するオーディオデータが登録されているプレイリストを選ぶ。
- 2 ファイルリストから削除するオーディオデータを選び、右クリックする。
- 3 表示されたショートカットメニューの「削除」をクリックする。
プレイリストの登録が削除されます。(オーディオデータは削除されません)



プレイリストから削除するオーディオデータ

■プレイリストを削除する：

- 1 ツリーリストから削除するプレイリストを選び右クリックする。
- 2 表示されたショートカットメニューの「削除」をクリックする。
プレイリストの登録が削除されます。(オーディオデータは削除されません)

■プレイリスト名の変更：

- 1 ツリーリストからプレイリスト名を変更するプレイリストを選ぶ。
- 2 「ファイル」メニューの「プレイリスト名の変更」をクリックする。
プレイリスト名を変更します。プレイリスト名は、最大31文字まで入力できます。

プレイリストの作成

プレイリストをプレーヤーに転送する

パソコンのプレイリストをプレーヤーに転送します。

📖 [プレーヤー]取扱説明書 「プレイリストを再生する」 → 22

1 パソコンとプレーヤーを接続し、「Kenwood Media Application」を起動する。

📖 「パソコンとプレーヤーを接続する」 → 5

📖 「「Kenwood Media Application」を起動する」 → 13

2 ツリーリストをライブラリビューに切り換え、転送するプレイリストを選び、右クリックする。

3 表示されたショートカットメニューの「プレイリストの転送」をクリックする。

プレイリストの内容やプレイリストに追加したオーディオデータをプレーヤーに転送します。

プレーヤーの「お気に入り」をプレイリストに変換する

プレーヤーで登録した「お気に入り」の内容を、プレーヤーのプレイリストに変換します。(プレーヤーで「お気に入り」の登録をしていない場合は操作できません。)

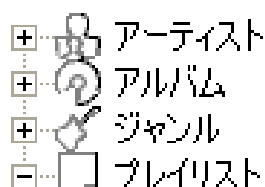
1 パソコンとプレーヤーを接続し、「Kenwood Media Application」を起動する。

📖 「パソコンとプレーヤーを接続する」 → 5

📖 「「Kenwood Media Application」を起動する」 → 13

📖 [プレーヤー]取扱説明書 「「お気に入り」に登録する」 → 29

2 「PD」タブをクリックし、「ファイル」メニューの「お気に入りをプレイリストに変換」をクリックする。



「お気に入り」を変換してプレイリストに追加します。

POINT:

- プレーヤーのプレイリストはパソコンに転送することはできません。
- プレイリストに変換するとプレーヤーの「お気に入り」は解除されます。

曲情報を編集する

それぞれの曲情報(タイトル、アーティスト、アルバム)を変更できます。

- 1 パソコンとプレーヤーを接続し、「Kenwood Media Application」を起動する。
プレーヤーのオーディオデータの曲情報を編集するときはパソコンとプレーヤーを接続してください
☞「パソコンとプレーヤーを接続する」 → 5
☞「「Kenwood Media Application」を起動する」 → 13

- 2 「PC」または「PD」タブをクリックし、ツリーリストから曲情報を編集するオーディオデータがあるフォルダまたはライブラリを選ぶ。

- 3 ファイルリストから編集するオーディオデータを選び、「ツール」メニューの「曲情報編集」をクリックする。
「曲情報編集」ダイアログを表示します。

この部分でクリックすると、あらかじめ登録されているジャンルを表示します。
お好みに合わせてジャンルをお選びください。

曲情報が変更され、ライブラリが自動的に更新されます。フォルダ内にオーディオデータが1つしかないときは、「前へ」や「次へ」は表示されません。

- 4 曲情報を編集し、「OK」をクリックする。

編集できる曲情報:

- | | |
|-----------|--|
| 「トラック番号」 | トラック番号 |
| 「タイトル」 | 曲のタイトル |
| 「アルバム名」 | アルバム名 |
| 「アーティスト名」 | アーティスト名 |
| 「ジャンル」 | ジャンルをプルダウンメニューから選びます。 |
| ジャケット画像 | ☞「ジャケット画像の設定」 → 23
☞「ジャケット画像の一括設定」 → 24 |

曲情報を編集する

ジャケット画像の設定

お好みの静止画像データをプレーヤーに転送し、ジャケット画像として再生画面などで表示することができます。

1 パソコンとプレーヤーを接続し、「Kenwood Media Application」を起動する。

☞ 「パソコンとプレーヤーを接続する」 → 5

☞ 「「Kenwood Media Application」を起動する」 → 13

2 「PD」タブをクリックし、ツリーリストから曲情報を編集するオーディオデータがあるフォルダまたはライブラリを選ぶ。

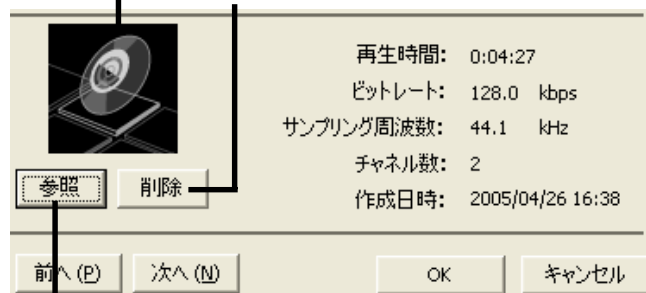
「PC」タブを選んだときは、操作できません。

3 ファイルリストから編集するオーディオデータを選び、「ツール」メニューの「曲情報編集」をクリックする。

「曲情報編集」ダイアログを表示します。

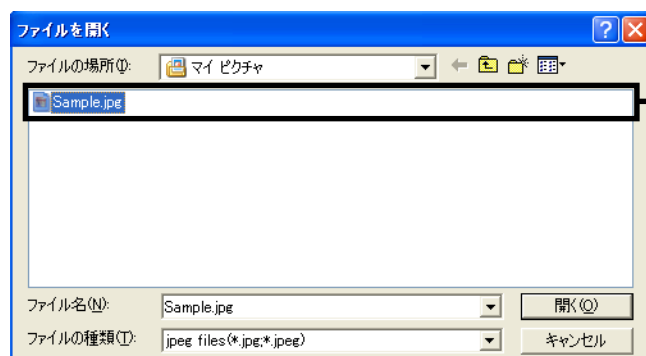
静止画像データを選ぶとジャケット画像として表示します。

ジャケット画像の表示を消します。



ジャケット画像選択ダイアログを表示し、ジャケット画像に使う静止画像データを設定できます。

4 ジャケット画像選択ダイアログで静止画像データを選び、「開く」をクリックする。



ジャケット画像に割り付ける静止画像データを表示します。

5 曲情報を編集し、「OK」をクリックする。

曲情報を編集する

ジャケット画像の一括設定

ジャケット画像をアルバム単位で設定することができます。

1 パソコンとプレーヤーを接続し、「Kenwood Media Application」を起動する。

➤ 「パソコンとプレーヤーを接続する」 → 5

➤ 「「Kenwood Media Application」を起動する」 → 13

2 「PD」タブをクリックし、ツリーリストをライブラリビューに切り換え、ジャケット画像の一括設定を行うアルバムを選択する。

「PC」タブ選んだときは、操作できません。

3 「ツール」メニューの「ジャケット一括設定」をクリックする。

「ジャケット一括設定」ダイアログを表示します。

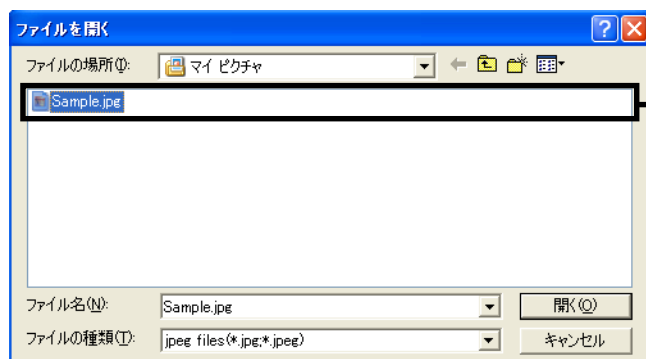


静止画像データを選ぶとジャケット画像として表示します。

ジャケット画像の表示を消します。

ジャケット画像選択ダイアログを表示し、ジャケット画像に使う静止画像データを設定できます。

4 ジャケット画像選択ダイアログで静止画像データを選び、「開く」をクリックする。



ジャケット画像に割り付ける静止画像データを表示します。

5 曲情報を編集し、「OK」をクリックする。

ライブラリを更新する

パソコン内またはプレーヤーのハードディスク内のライブラリを更新することができます。

ライブラリの自動更新

プレーヤー内のライブラリは、パソコンからプレーヤーにオーディオデータを転送したときに自動的に更新されます。(KXDファイルの曲情報編集をしたときも、ライブラリは更新されます。)

パソコン内のライブラリは、同期フォルダ内にあるオーディオデータだけが対象になります。また、プレーヤーのライブラリに登録できるオーディオデータは、「Kenwood Media Application」で転送したのだけです。

➡ 「同期フォルダを設定する」 - 26

POINT:

エクスプローラなどでファイルの削除や名前の変更をした場合、ライブラリの自動更新はしません。このときは、手動でライブラリを更新してください。

ライブラリの手動更新

1 「PC」または「PD」タブをクリックする。

パソコン内またはプレーヤーの内蔵ハードディスクのライブラリを表示します。

2 「ツール」メニューの「ライブラリの更新」をクリックする。

手順1で選んだライブラリを更新します。

POINT:

エラーなどで中止された場合は、エラーの原因を取り除いたうえで、もう一度更新をしてください。

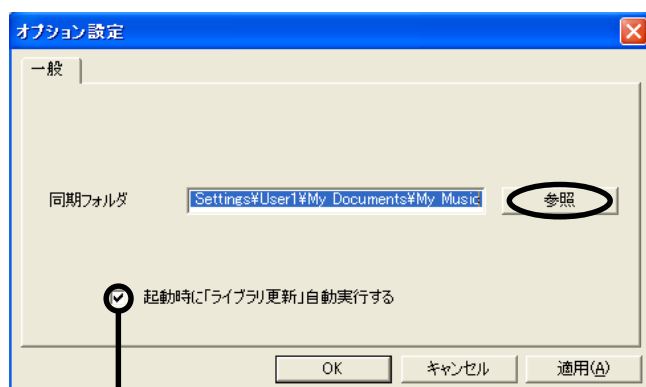
同期フォルダを設定／転送をする

パソコンに同期フォルダを設定しておくことで、同期フォルダをフォルダごとプレーヤーに転送できます。

同期フォルダを設定する

- 1 「ツール」メニューの「オプション」をクリックする。
「オプション設定」ダイアログを表示します。

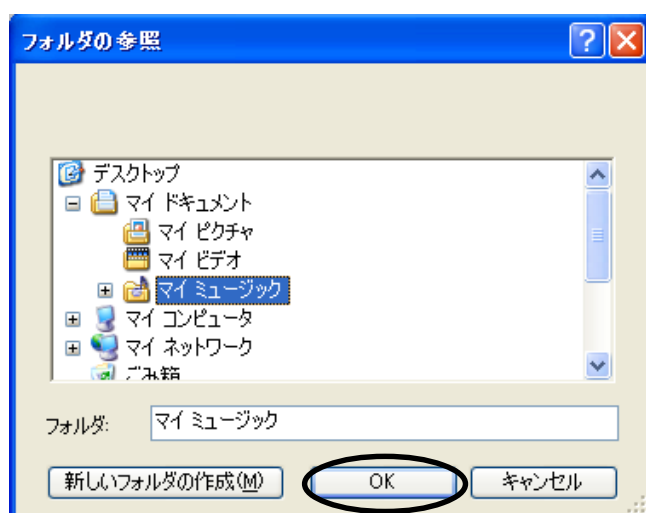
- 2 「一般」タブの「同期フォルダ」横の「参照」をクリックする。



「フォルダの参照」画面を表示します。

チェックマークが付いているときは、「Kenwood Media Application」を起動すると自動的にライブラリが更新されます。(オーディオデータが大量にある場合などは、更新処理に時間がかかる場合があります。)

- 3 設定したいフォルダを選び、「OK」をクリックする。



「オプション設定」ダイアログに戻ります。

- 4 「OK」をクリックする。
「オプション設定」ダイアログが閉じ同期フォルダを設定します。

☞ 「同期フォルダを転送する」 → 27

同期フォルダを設定／転送をする

同期フォルダを転送する

1 パソコンとプレーヤーを接続し、「Kenwood Media Application」を起動する。

☞ 「パソコンとプレーヤーを接続する」 → 5

☞ 「「Kenwood Media Application」を起動する」 → 13

☞ 「同期フォルダを設定する」 → 26

2 転送パネルの同期ボタンをクリックする。

「ツール」メニューの「同期」をクリックしても操作できます。

同期フォルダに設定したパソコンのフォルダとプレーヤーの同期フォルダとの差分を比較してオーディオデータを転送します。



同期ボタン

転送処理の進捗を表示します

POINT:

- すでにプレーヤーに転送したファイルでも、転送元のファイルの日付が新しい場合は上書き転送します。
- パソコンの同期フォルダ内のファイルを削除しても、プレーヤーの同期フォルダ内のファイルは削除されません。
- 転送する対象は、同期フォルダ以下にあるオーディオデータとなります。

「Windows Media Player」を使用するとき

「Windows Media Player」を使ってオーディオデータを転送することができます。

Windows Media デジタル著作権管理(DRM)をサポートしており、ライセンス付きWMAファイルにも対応します。

アプリケーションソフトウェア「Kenwood Media Application」をインストールしたときに、「Windows Media Player9または10がインストールされていません。インストールを続行しますか？(Windows Media PlayerからファイルをPDへ転送する場合は、Windows Media Player9または10をインストールしてください。)」というメッセージが表示され、「Windows Media Player 用プラグイン」がインストールできなかった場合は、「Windows Media Player」をインストールしてください。

オーディオデータを転送する

■ 準備しましょう

転送するオーディオデータはあらかじめパソコンに準備しておいてください。

1 パソコンとプレーヤーをUSB接続し、「Windows Media Player 9」または「Windows Media Player 10」を起動する。

🔗 「パソコンとプレーヤーを接続する」 - 5

2 ライブラリ表示のタイトル名を右クリックして表示されたクイックメニューの「追加」→「同期リスト」を選ぶ。

「Windows Media Player 9」のときは、「デバイス転送」をクリックします。

3 転送したいオーディオデータを選ぶ。

4 転送先のデバイスとして、プレーヤーを選び、オーディオデータを転送するフォルダを指定する。

5 「同期の開始」をクリックする。

「Windows Media Player 9」のときは、「転送」をクリックします。

詳しくは、「Windows Media Player」のヘルプをご覧ください。

Windows Media Player を使用するとき

POINT:

- 暗号化されたオーディオデータのファイル名称には、拡張子「.KXD」が付加されます。
- 転送するオーディオデータは、プレーヤーに指定したフォルダにすべて保存されます。ただし、転送の際に指定したフォルダ内に新しいフォルダは作成されません。
- 転送したオーディオデータのタグ情報にタイトル名がある場合は、そのタイトルがオーディオデータ名として保存されます。タグにタイトル情報が無い場合は、転送したファイル名のまま保存されます。
- 転送するファイル名と同じ名称のファイルを転送した場合は、上書きされます。

用語解説

MP3

ISO(国際標準化機構)のワーキンググループであるMPEG が制定した国際規格。この圧縮方式では、約1/10 から1/12の圧縮率が得られます。

WAV

Windows の標準的な非圧縮音声ファイル。

WMA(Windows Media Audio)

米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮符号化方式、およびそれを使用したオーディオファイル。

タグ情報

オーディオファイルに書き込まれている、タイトル名、アーティスト名、アルバム名、ジャンルなどの情報。

DRM(Digital Rights Management)

音声や映像データの複製を制限し、デジタルデータの著作権を保護します。

メッセージ表示の一覧

表示	意味
指定されたオーディオデータ"○○"は転送できません。(このオーディオデータはコピー禁止です。)	コピー禁止情報が付いたオーディオデータを転送しようとしてしました。 著作権保護されたオーディオデータは、「Windows Media Player」で転送してください。
指定されたオーディオデータ"○○"は、転送できません。(サンプリング周波数、ビットレートが対象外です)	このプレーヤーでは対応していないサンプリング周波数、ビットレートのオーディオデータを転送しようとしてしました。
指定されたオーディオデータ"○○"は、転送できません。(コンテンツ保護されたデータには対応していません。)	コンテンツ保護されているWMA形式のオーディオデータを転送しようとしてしました。
指定されたオーディオデータ"フォルダパス+ファイル名"は転送できません。(対応していない形式です。)	対応していない形式のMP3、WMA、WAVファイルを転送しようとしてしました。
○○のコピーまたは移動が行えませんでした。 PDへのコピー又は移動中にエラーが発生しました。	転送中にUSB接続が外れた、あるいはプレーヤーの電源がオフになりました。
ライブラリの更新に失敗しました。一部のデータが正しく更新されていない可能性があります。ライブラリの更新を行ってください。	パソコン上のオーディオデータを他のソフトウェアで参照または再生中に、そのオーディオデータの「曲情報編集」を行おうとしてしました。他のソフトウェアを終了してから、再び「曲情報編集」を行ってください。
プレイリストの登録数が最大数を超過しています。	プレイリストの最大登録数を超過して作成しようとしてしました。(最大999個)
プレイリストへの登録数が最大数を超過しています。	一つのプレイリストに登録できる最大ファイル数を超過して登録しようとしてしました。(最大999ファイル)

故障かな…？と思ったら

症状	対策
プレーヤーを起動しても「NO SYSTEM FOUND ON HDD」と表示されて起動しない	プレーヤーの内蔵ハードディスクのファームウェアが壊れているため、プレーヤーが起動できません。「ファームウェアの修復」の手順でファームウェアを修復してください。
プレーヤーのハードディスクをフォーマットしてしまった。なにか設定は必要なのか？	プレーヤーの内蔵ハードディスクのファームウェアを修復する必要があります。「ファームウェアの修復」にしたがってファームウェアを修復してください。

ファームウェアの修復:

1 パソコンとプレーヤーを接続する。

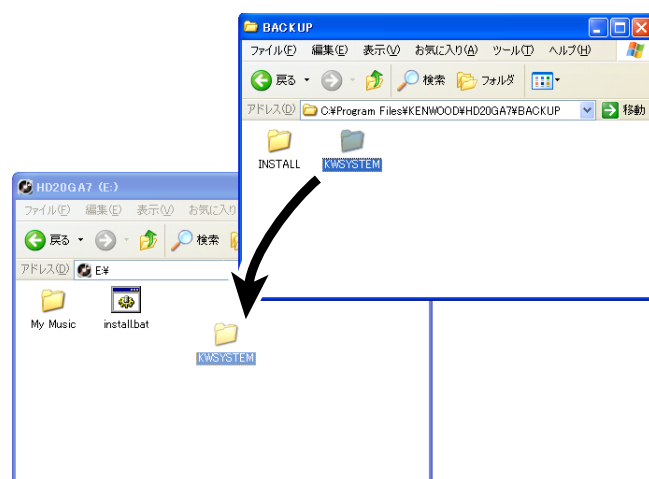
☞ 「パソコンとプレーヤーを接続する」 - 5

2 パソコンのエクスプローラを起動する。

3 「KWSYSTEM」フォルダがインストールされているフォルダを開く。

「ローカルディスク」⇒「Program Files」⇒「KENWOOD」⇒「HD20GA7」⇒「BACKUP」をダブルクリックすると、ファームウェアがインストールされているフォルダが開きます。

4 手順3で開いたフォルダ内にある「KWSYSTEM」フォルダをプレーヤーにコピーする。



5 プレーヤーをパソコンから取り外す。

☞ 「パソコンからプレーヤーを取り外す」 - 12

よくある質問


Q 「Kenwood Media Application」でプレーヤーを認識しない。

A USBハブを使用してパソコンと接続している場合は認識できないことがあります。USBハブを使用するのをやめ、パソコンとの接続をおやめください。

Q オーディオデータをプレーヤーに転送できない。


A このプレーヤーで再生できないオーディオデータは転送できません。転送をする前に、再生可能なオーディオデータかご確認ください


➤ [プレーヤー]取扱説明書

「サンプリング周波数とビットレートの組み合わせについて」 →  43

Q 「Windows Media Player」で、CDからリッピングしたオーディオデータを本機に転送できない。

A 「Windows Media Player」で著作権保護がなされている音楽CDのトラックは、「Kenwood Media Application」では転送することができません。

➤ 「「Windows Media Player」でオーディオデータを取り込む場合のお願い」 →  11

Q 「パソコンからプレーヤーを取り外す」(→  12) の手順にしたがって操作をしたが、プレーヤーの取り外しに失敗した。

A 「Kenwood Media Application」やエクスプローラでプレーヤーのドライブやファイルを開いているときは、取り外しができないことがあります。アプリケーションを終了してから、もう一度取り外しをしてください。

製品に関する一般的なご質問を弊社Webページにて公開しております。
お問い合わせの前にぜひ一度ご覧ください。

URL: <http://www.kenwood.com/jhome.html>

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

コンピュータとの接続および添付アプリケーションについてのお問い合わせ、修理のご相談は、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

電話 (0570) 010-114 (ナビダイヤル) 携帯・PHSでのご利用は (045) 933-5133

FAX (045) 933-5553

住所 〒226-8525 横浜市緑区白山 1-16-2

アフターサービスについては、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口にご相談ください。(ケンウッドサービス窓口のお問い合わせ先は、クイックスタートマニュアルをご覧ください。)

デジタルオーディオプレイヤー

HD20GA7 ファームウェア Ver.1.03

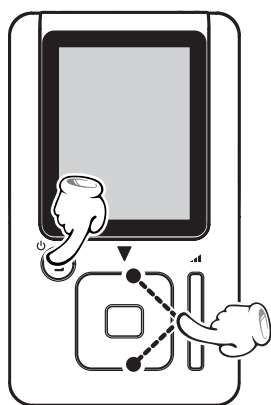
追加機能取扱説明書

オーディオデータを削除する

オーディオデータまたはプレイリストを削除します。

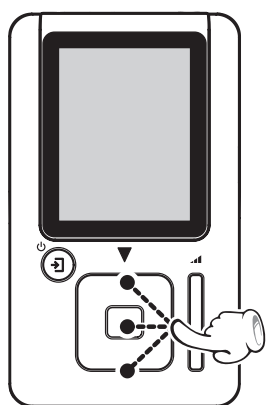
オーディオデータを「ごみ箱」に入れる

- 1** ライブラリ画面(項目下のオーディオデータリストを表示した状態)を表示中に、マルチコントロール[上/下]ボタンを押して削除したいオーディオデータまたはプレイリストを選び、**OK** ボタンを押す。



「メニュー」画面を表示します。

- 2** マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「ごみ箱に入れる」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



選んだオーディオデータなどが「ごみ箱」に入ります。「ごみ箱」に入れたデータは削除の前に確認したり、プレイヤーのハードディスクから完全に削除する事も出来ます。

POINT:

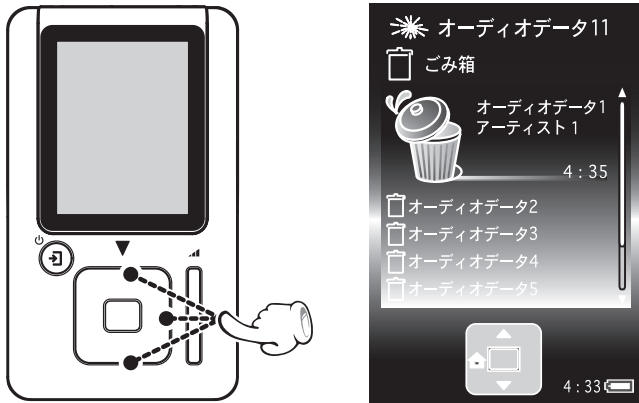
- 「ごみ箱」に入れたオーディオデータなどを選び、手順2で「ごみ箱から戻す」を選ぶと「ごみ箱」から元に戻せます。
- 「ごみ箱」には、最大50件まで入れることができます。
- フォルダを、「ごみ箱」に入れることはできません。

オーディオデータを削除する

「ごみ箱」に入れたオーディオデータを見るには

- 1 ホーム画面を表示中に、マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「ごみ箱」を選び、マルチコントロール[右]ボタンを押す。

「ごみ箱」に入れたオーディオデータなどを再生することはできません。



「ごみ箱」に入れたオーディオデータなどを表示します。

POINT:

- 「ごみ箱」画面で power/home ボタンを押し、「メニュー」画面を表示させた状態で「ごみ箱から戻す」を選ぶと、「ごみ箱」から元に戻すことができます。
- プレーヤーがリセットされたときや、電池の残量がなくなって電源が切れた場合は、最後にパソコンに接続したときの「ごみ箱」の内容になります。

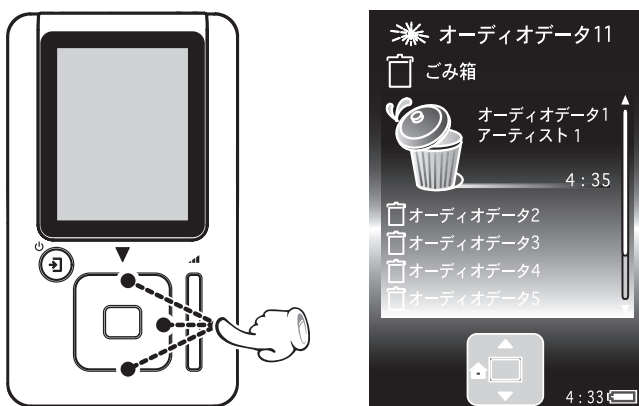
「ごみ箱」に入れたオーディオデータを削除する

「ごみ箱」に入れたオーディオデータまたはプレイリストは、プレーヤーのハードディスクから完全に削除する事ができます。

お知らせ:

「ごみ箱」に入れたオーディオデータなどを削除する場合は、電池の残量がなくなって電源が切れることのないように、プレーヤーに付属のACアダプタを接続してください。

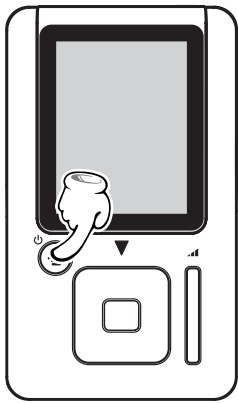
- 1 ホーム画面を表示中に、マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「ごみ箱」を選び、マルチコントロール[右]ボタンを押す。



「ごみ箱」に入れたオーディオデータなどを表示します。

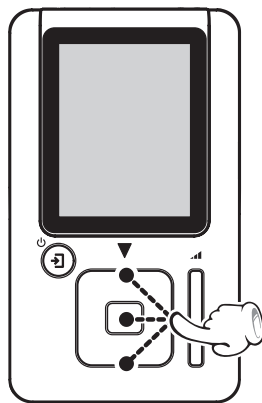
オーディオデータを削除する

2 電源/戻るボタンを押す。



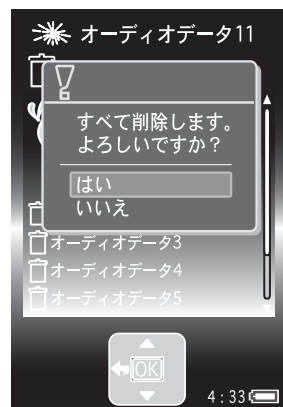
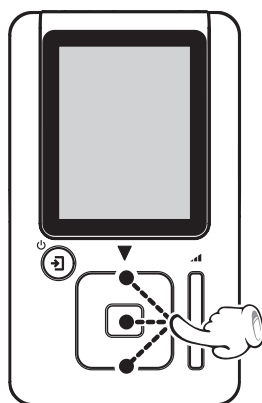
「メニュー」画面を表示します。

3 マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「ごみ箱を空にする」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



削除の確認をする画面が表示されます。

4 マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「はい」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



「ごみ箱」からオーディオデータなどが削除され、元のフォルダからも削除されます。ホーム画面に戻ります。

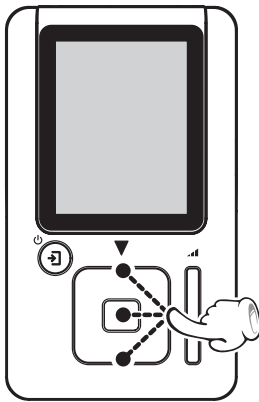
POINT:

項目(アーティスト、アルバム、ジャンル、フォルダ)に含まれるオーディオデータをすべて削除しても、その項目は残ります。空の項目を削除するには、パソコンに接続し、「Kenwood Media Application」にてPDの「ライブラリ更新」を行ってください。

オーディオデータを並べ替える

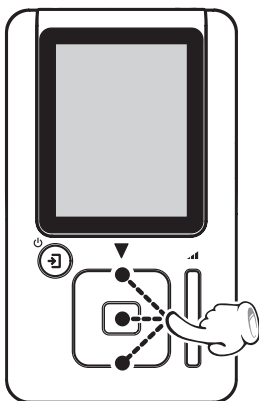
オーディオデータの並べかたを変更することができます。

- 1** ホーム画面を表示中に、マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「設定」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



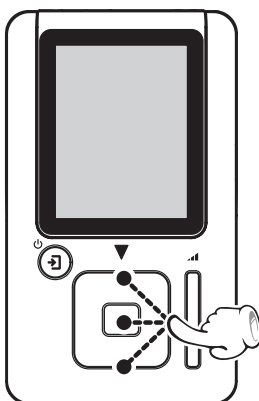
「設定」画面を表示します。

- 2** マルチコントロール[上/下]ボタンを押して「ソート」を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



「ソート」設定の画面を表示します。
お好みに合わせて、設定が選べます。

- 3** マルチコントロール[上/下]ボタンを押して選択項目を選び、マルチコントロール[中央]ボタンを押す。



「トラック番号」を選んだとき:

オーディオデータがタグ情報のトラック番号の順番に並びます。

「名前」を選んだとき:

フォルダおよびオーディオデータがフォルダ名およびファイル名の順番に並びます。

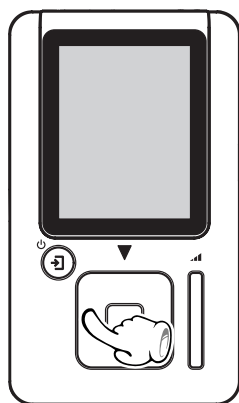
「日付」を選んだとき:

フォルダおよびオーディオデータが更新日時の古い順番に並びます。

選択項目の左側に「✓」マークを表示し、設定を変更します。マルチコントロール[中央]ボタンを押すと、「設定」画面に戻ります。

オーディオデータを並べ替える

4 マルチコントロール[左]ボタンを押す。



ホーム画面に戻ります。

製品に関する一般的なご質問を弊社Webページにて公開しております。
お問い合わせの前にぜひ一度ご覧ください。

URL: <http://www.kenwood.com/jhome.html>

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

コンピュータとの接続および添付アプリケーションについてのお問い合わせ、修理のご相談は、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

電話 (0570) 010-114 (ナビダイヤル) 携帯・PHSでのご利用は (045) 933-5133

FAX (045) 933-5553

住所 〒226-8525 横浜市緑区白山 1-16-2

アフターサービスについては、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口にご相談ください。(ケンウッドサービス窓口のお問い合わせ先は、クイックスタートマニュアルをご覧ください。)

Kenwood Media Application Ver.1.0.2

追加機能取扱説明書

オーディオデータを削除する

プレーヤー内のオーディオデータを削除します。

1 パソコンとプレーヤーを接続し、「Kenwood Media Application」を起動する。
プレーヤー内のオーディオデータを削除する場合は、プレーヤーの電池残量がなくなって電源が切れることのないように、付属のACアダプタを接続してください。

2 「PD」タブをクリックし、ツリーリストから削除するオーディオデータがあるフォルダまたは項目を選ぶ。
「PC」タブをクリックしたときは、パソコンのデータを削除します。

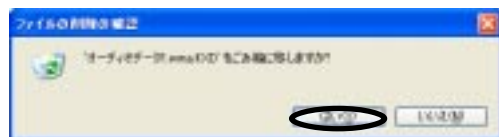
3 ファイルリストから削除するオーディオデータを選び、「ファイル」メニューの「削除」をクリックする。
ツリーリストから、項目やフォルダなどを選び削除することもできます。この場合は、項目やフォルダごとオーディオデータが削除されます。



削除するオーディオデータ

オーディオデータを選択した状態で右クリックし「削除」を選ぶまたはキーボードの[Del]を押しても、オーディオデータを削除することができます。
削除の確認をする画面が表示されます。(お手持ちのパソコンの環境により表示されない場合があります。)

4 「はい」をクリックし、オーディオデータを「ごみ箱」に移動させる。



プレーヤーの内蔵ハードディスクの空き容量をふやすには、パソコンの「ごみ箱」を空にし、オーディオデータを完全に削除してください。

オーディオデータを削除したときは、プレーヤーと「Kenwood Media Application」でライブラリなどの内容が一致しません。

この場合は下記の操作を行うことで、これらの内容を同じにすることができます。

☞ 「ライブラリを更新する」 → [25](#)

POINT:

- プレイリストに登録されているオーディオデータを削除したときはプレイリスト内からも削除されます。

オーディオデータ転送の設定

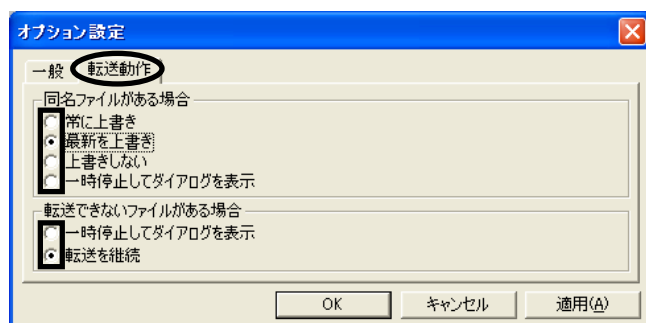
パソコンからプレーヤーにオーディオデータを転送するときの転送動作を設定します。

1 「Kenwood Media Application」を起動する。

2 「ツール」メニューの「オプション」をクリックする。

「オプション設定」ダイアログを表示します。

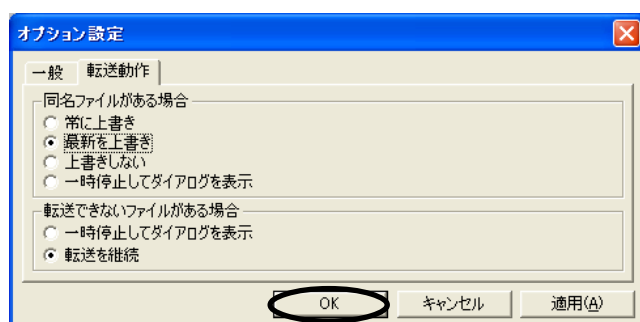
3 「転送動作」タブをクリックし、転送動作を選びます。



ラジオボタンを押して、「同名ファイルがある場合」と「転送できないファイルがある場合」の動作を選びます。

4 「OK」をクリックする。

「オプション設定」ダイアログが閉じ転送動作を設定します。



POINT:

- 「転送できないファイルがある場合」の設定内容に関係なく、転送エラーが発生した場合は転送できなかったファイルが転送終了後に一覧表示されます。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

コンピュータとの接続および添付アプリケーションについてのお問い合わせ、修理のご相談は、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

電話 (0570) 010-114 (ナビダイヤル) 携帯・PHSでのご利用は (045) 933-5133

FAX (045) 933-5553

住所 〒226-8525 横浜市緑区白山 1-16-2

アフターサービスについては、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口にご相談ください。(ケンウッドサービス窓口のお問い合わせ先は、クイックスタートマニュアルをご覧ください。)

製品に関する一般的なご質問を弊社Webページにて公開しております。

お問い合わせの前にぜひ一度ご覧ください。

URL: <http://www.kenwood.com/jhome.html>